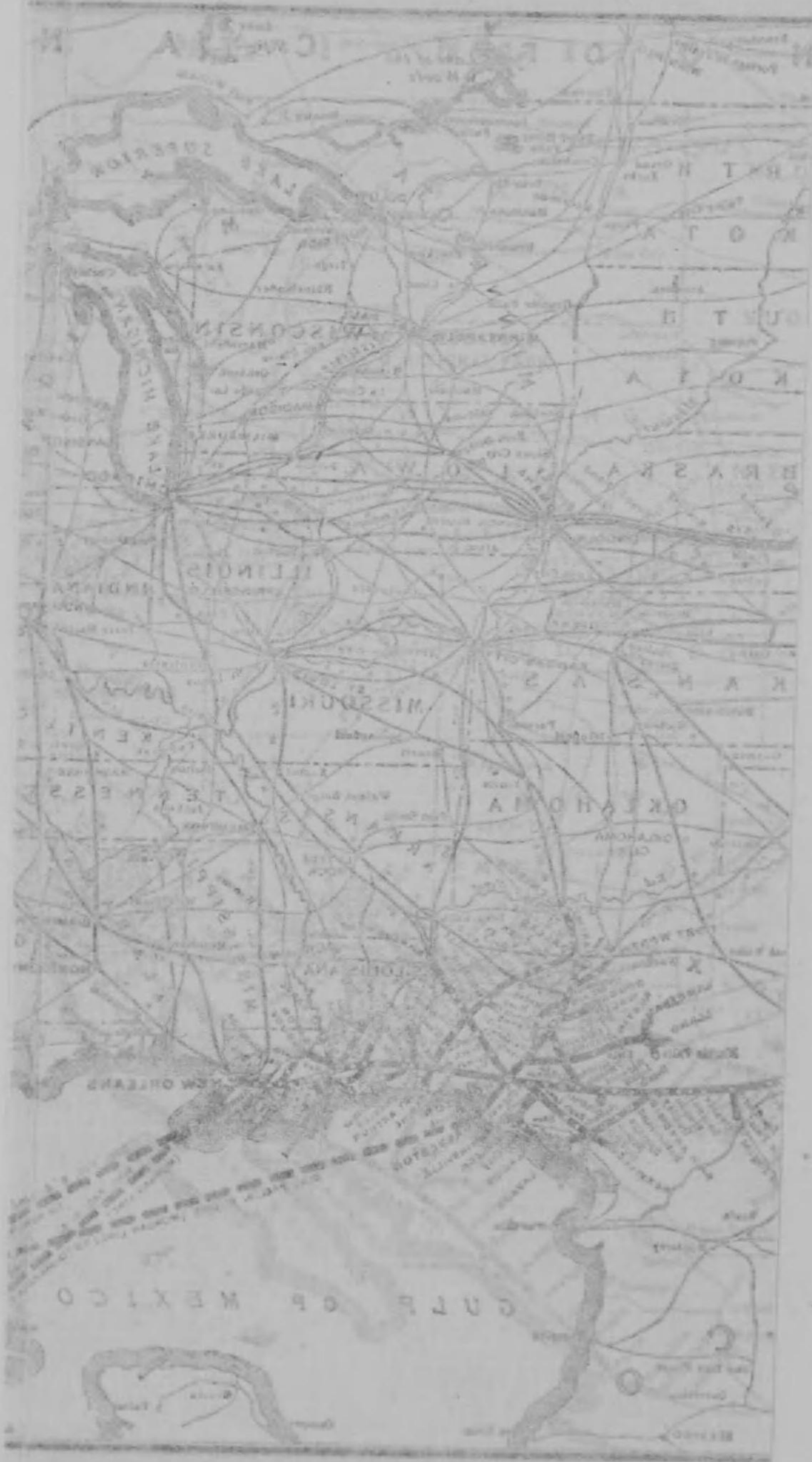
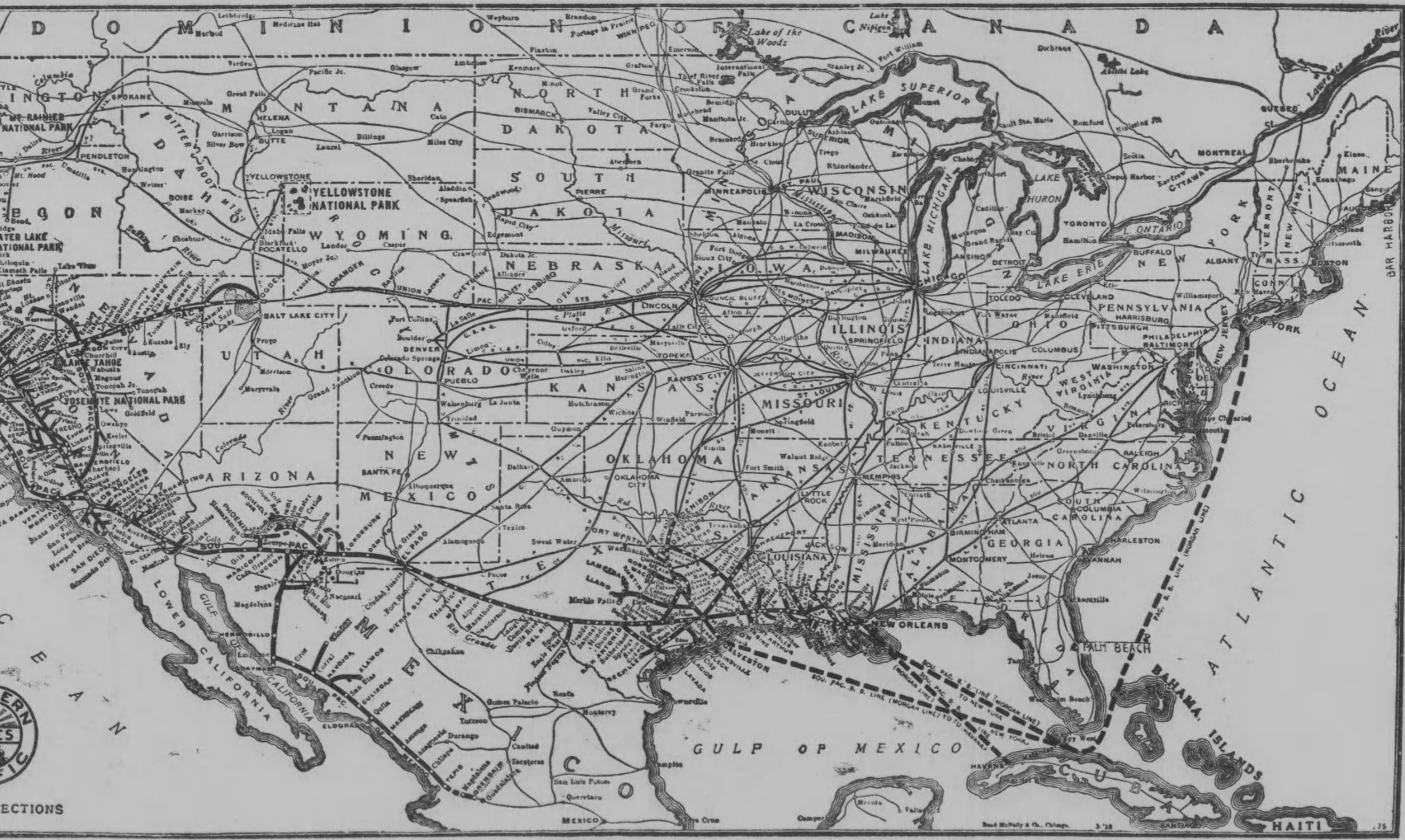


附言 右に記した事柄は、著者の滯英中特に感じもたのであつて、如何に英人が利己に厚く且つ偽善主義なるか、到底永遠に信頼して共同すべき國民でない事を認めたのであつた。矢張り東洋は東洋のモンロー主義で行くべきであつて、支那なり印度なりを筆頭に歩調を合せ共同一致で進まねばならぬ。





CTIONS



AND CONNECTIONS

附録^實用歐米旅行案内

心ある外人は常に斯く言ふ

「今日迄の日本よりの渡米者は、主に下級労働者だつたのだから、教育も無く非常識であつたのは、それでも大目に見遁すが、現今のやうに所謂日本の一流紳士と稱する階級の人々が、斯く無作法没常識であるのは實に言語道斷の沙汰と云はねばならぬ」と、

如何にも穿ち得た批評ではないか。それは元より國情を異にする彼と我とである以上は各々の習慣なり風俗なり、禮儀なりに相違の點はあるであらうが、日本には小笠原流の如き外人間の禮儀作法よりはより以上に、優美で高尚な禮儀があり、常識の涵養には孔孟の教があつて、縱令其形式外觀には異なる處が多いとは云へ、結句其真髓極意は彼と大差はないのである。否寧ろ彼よりは進歩して居るかもしれぬ。それ故其活用の宜しきを得たならば却つて彼等の尊敬を買ふ筈なのであるが、其等の眞の道を辨へた者はほんの少數の人



士に限られて居る多くは孔孟の教、小笠原流の何たるを解する必要さへなしとする輩ばかりなのである。

俗に「旅の恥は掻き捨て。」と云ふ。然し日本に在る間はそれで宜いかも知れぬが、斯く排日の盛な米國內に於て、見苦しき振舞を發揮するのは、本人は兎も角、後日我帝國の體面信用に關する事が實に莫大なのに想ひ至れば、戰慄を禁じ得ぬではないか。唯さへ外人の眼には邦人の日常の生活習慣等が甚だしく奇妙に感じられるのに、此の旅の恥は掻き捨て主義を發揮されては、堪つた者ではない。或者は夜半深更に至る迄料亭に酒を酌み、馬鹿騒ぎを演じて外人の安眠を妨害する。又日曜は安息日として、一般の人々は之を嚴守して居るのに往々邦人の中には日中微酔ほろよひ機嫌の千鳥足で、街路を通行したりする。實に寒心に堪えぬ有様なのだ。

著者の在米中にも、屢々斯う云ふ醜態を目撃した。或外人は此の醜行に眉を擧めながら

「彼は日本人なのか？」と著者に訊ねた。そんな場合、余は返答に窮して、心ならずも、

「否、彼は日本人ではあるまい。支那人だらう。」と答へた。又或時は、

「彼は新日本人である。即ち戦後支那だの朝鮮などから歸化した處の下級な勞働者である」とお茶を濁したりした。然し斯く答へざるを得ぬ余の意中の苦痛は一方ではなかつた。此意味に於ても在外同胞間の改良に務むるのは現下の急務ではあるまいか。

次に著者の最も遺憾に堪えない事がある。それは歐米を旅行する邦人の中に神經衰弱症や神經過敏の者の多い事で、それらの原因は種々であらうが、海外に於て通語の不十分な點が最もその多くの因をなして居ると云へやう。然かも旅行者の大半は、日本に於て大學又は高等商業等の専門學校を出た人々なのだから、勿論語學の素養は十分あつて、讀み書きの點では決して外人に遜色はない筈なのである。然し通語即ち會話は一種特別なもので如何に語學の素養があつても、之を實際に會話練習しなければ上達が却々遅いのである。然るに其理を解せず、海外に渡航するので十中の八九人迄は皆異口同音に、己れの會話の非實用的で相手に通じないのを訴へる有様である。即ち

「僕の會話は在校中は可なり上手であつたので、自分では少しは自信も持つて居た筈なのだが、さて今實地に外人と話して見ると、一向僕の言語は先方に通じない。これは一體如

何した理であらう？」と。

無論諸氏の會話は日本に於ては儘に通用したのである。然しそれはその語學の教師である處の外人が多くは永らく日本に留まつて居る爲めに、諸氏の發音なり習慣なりを了解し其の不完全な發音を斟酌して教授して呉れたのに過ぎぬのである。それだから外國に來ていざと云ふ場合に外人と通話が不十分なのは當然な事と言はねばならぬ。其上前にも述べたやうに風俗習慣其他有謂ものが耳目に新らしいし、且つ我國等に較べては、電車自動車其他の交通機關も頻繁で、とても浮々々氣をゆるしては歩行も出來ぬ有様なのであるからどうしても神經に影響を及ぼさずには措かぬであらう。それに多くは官費で短い期間に不十分な旅費で以て重大な任務を帶び、事物の研究や視察をせねばならぬ云ふやうな事情なのであるが、とても此のやうな有様では視察は愚か、見物さへ碌々出來兼ねる。言葉は通じないし、西を見ても東を見ても顔色の違ふ人種ばかりだし、食物や住居に對しては慣れぬ爲めに不満足であつたり。不愉快を感じたりする、かうなつて來るに、心は絶えず故郷にばかり走つて行つて、残して來た妻子の上に、友人の上に、或は山に川に言ひ知れぬ

愛着の念が湧いて、現在の寂寥や悲哀の心持がいつの間にか夜の睡眠をさへ妨げて來る。

「こんな事なら洋行等を希望するのではなかつたに」と失望し落膽する結果は、御定まりの自棄酒を煽り、女色を漁るのが多い。それも唯身を持ち崩すばかりではない、恐ろしい神經衰弱に冒されて、重大な任務も果さず、中途にて歸國するやうな始末となるのである中には失望の餘り精神に異狀を來し、折角故國の土を踏みながら、横濱あたりの港から投身したりする者さへある。なんと遺憾な事ではないか。

今日我が海外旅行者は年々千人にも上るといふ有様なのであるが、眞に外國の實狀を視察し研究して歸朝する者が果して幾人あるであらうか。無論彼等の多くは、流行性飛脚旅行者なのだから、致し方もあるまい。前述の如くに會話さへ十分には通じぬのであるから、到底外國の眞情に觸れる事の不可能なのは、明かである。一例を擧げるならば、あれ程日本から所謂名士なる者が米國に渡航しても、實際に於ては果して如何なる程度に排日思想が蔓延して居るものやら、其邊の眞情にはちつとも觸れては居ないで、やたらに皮相な誤名論ばかり並べて、納まり返つて居るではないか。

故に著者は當局者及び其等の旅行者に一言したい。成程我が國も古來よりの恐外思想を脱して、實地に外人と接し、彼等の文明なり宗教なり、藝術なりを取り入れるのは、眞に喜ばしい事で我輩も大賛成である。然し今日の如く、海外見學といふ事が流行病の如くになつて、猫も杓子も洋行々々と騒ぎ立てられては、少々恐れ入らざるを得ぬ。半可通的な洋行歸りの弊風に感染れて、輕卒な洋行熱を邦人間に傳染させる事は、後日純良な帝國の臣民迄を害する事になる。願くば、消極的飛脚旅行は中止して、積極的な眞の研究旅行と替へ、眞の外國を視察紹介し、引いては日本帝國の眞價を外人間に知らしめられるように切望する次第である。

附言 著者の觀る處では、學校出身者の會話でさへ、尙ほ且つ二ヶ年後でなくては實用には不十分な有様であるから、他は推して察する事が出來よう。

終りに臨み著者の經驗より考察するのに、邦人の旅行者の内でも斯う云ふ精神病者は、比較的既婚男子に多い。それも妻子を故國に残して置いて、暖い家庭生活から離れ孤獨な旅行を続ける爲めに、『ホームシック』に罹つて斯うした病氣に取り憑かれるのである。其

の證據には妻女同伴の旅行者には、神經衰弱に犯されるやうな者は殆んど絶無と云つても過言ではないのだ。そればかりではない、種々な方面から(多少の煩雜はあるにしても)便利であるから、妻女を同伴する事をお勧めしたい。最も旅費等の物質上の關係もあるであらうから、一概には言へぬが、多少の入費や手數位は犠牲にしても可成同伴せられん事を希望して已まぬ次第である。しかしどうしても單獨旅行をせねばならぬ場合には、殊に既婚者などに取つては、それが生理上及び衛生上からの見地よりしても、他に娛樂を求め方がよいと思ふ。但し洋行歸りの者に花柳病が甚だ多い。且つ混血花柳病の最も恐怖すべき性質のものである事を知らねばならぬ。おまけに外國は醫師の治療費も恐ろしく不廉なのだから、相當の注意を忘れてはならぬ。

附言 最後の項は書物として執筆を好まないものであるが、旅行者へ特に參考迄に斯くは貴重な頁の一部を割いたのである。讀者幸ひに之を諒せられん事を。

米人間の氣質の相違と旅行者の心得

由來米國は諸外國からの移住民に依つて建設せられた特殊の歴史を有する國柄であるから、同じ米國民でも各その氣質を異にしてゐる。

- 一、總じて東部人の文明化してゐるに反し、西部人は未だ野蠻的な處を残してゐるこゝに、
 - 一、南北戦争の結果南部人 Dixie は北部人 Yankee を嫌ふといふ、
 - 一、市俄古紐育人の敏捷なるに反し、南北西部人の鈍重なること、
- 等はその著しい例で、又地理的にも植民地の性質上東部新英諸州(ニューイングランド)(ボストン近傍)は英國化し、加州アリゾナ、ニューメキシコ、テキサスの諸州は西國化し、ペンシルヴェニヤ州オハヨー州等は獨國化し、ルエジヤナ州メーン州等は佛國化し、南部諸州は黒人化してゐる又各都會人は周圍の影響から各々その氣質を異にしてゐるこゝも、著者の在米中の經驗に徴して明かである。即ち最初桑港では、"What is your nationality?"(汝の國籍は何處なりや?)と云ふ質問を屢々受けた。これは取りも直さず「人種的觀念」である。

市俄古では、What is your business? (汝の商賣は何か?) 即ち「商人氣質」

紐育では、How much money have you? (汝は金を幾程有つか?) 即ち「拜金主義」

ワシントンでは、What is your official position? (汝の官職は何か?) 即ち「官吏氣質」

最後にボストンでは、What is your school? (汝の學校は何?) 即ち「學者氣質」

右のやうに、同じ米人間にも、それごとく土地によりてその氣質を異にしてゐるのだから旅行者はその呼吸を呑み込んで置くことが肝要である。

附言 前述の外、在米中旅行者の最も注意すべきは、米人の人種國籍別である。素彼等は移住歸化民であるから、彼等の先祖は各々の母國を有するのである。故に、彼等と交際をするに當つては、單に「米人」としないで、常に「何國種の米人に屬するか」を研究して置くのが得策である。そして「汝は何國種の米人なるか」を直接問はないで、それを知る方法は、他なし、その姓名容貌性質風俗習慣語學等に依つて種別するのである。著者はこの事に就て、拙著「最新歐米禮儀作法」「人種別」の項に於て詳述して置いたから、参照されんことを乞ふ。

桑 港 ま で

歐米を視察漫遊する者の取る路程に大體三線ある。第一は浦鹽斯德又は滿洲鐵道より、西比利亞鐵道を経て露都ペトログラードに入り、之れより英國に渡るか、又は直ちにモスコーを経て獨逸を横斷して佛蘭西に入り、ドーヴァー海峽を渡つて英國に入るもの、第二は海路を取つて、印度洋を過ぎ、地中海に入り、マルセルに上陸し、佛蘭西を通過して英國に入るか、又は地中海よりチブラルター海峽を通過して直ちに英國に上陸し逆に佛蘭西に渡るもの、第三は横濱より直路米國に渡り、米大陸を横斷して、大西洋岸紐育に出で更に海路に由つて佛蘭西なり又は英國なりに上陸する線路である。

線路の選擇は、元より各人の日程、目的に従つて異にする方便なれども、本書は著者の經驗に依り桑港經由を基礎として記述されたものであることを斷つて置く。

日米間の航路は横濱を基點として出發する。客船には東洋汽船會社、日本郵船會社、大阪商船會社、加奈陀太平洋汽船會社、米國太平洋汽船會社及び支那郵船會社等がある、其

の孰れを取るも旅客の自由である。然し邦人に最も關係深く、且つ都合宜きは東洋汽船と日本郵船とに指を屈する。

○横濱出帆 豫め渡航手續を終らば、出帆時日を見定めて、舊亞米利加棧橋若しくは新埋立棧橋に駈附ける。乗船は出帆當日ならば何時にても自由である。偕て所定の船室に陣取つたならば、先づ手荷物の所理を濟まし、時間の餘裕あらば見送人(乗船券を要す)と最後の談話を交す出帆前十五分に至らば見送人は全部下船を命ぜられ、規定時刻には一分の猶豫も無く、船は一聲の汽笛と共にゆるくと棧橋を離れ、見返りもせず港外に去る。

港外にては密航者検査の爲めに一時停船し、検査終らば再び續航、遠く富士を右に眺め大洋に出で、一路桑港若しくは布哇を指して、ひたすらに航行を急ぐ。

附記、横濱、布哇間航路

航行日數十日

布哇、桑港間航路

航行日數七日

横濱、桑港間航路

直行日數十二日

但し往航にては、東經百八十度の點にて同日が二日あり、往航には一日を増し復航に

は一日を減する。

○船中の注意 初渡航者に取つては、船中は洋行の爲めには一種の學校であり、又試験所である。何となれば一等船客の過半は外人、室は洋式、食事は洋食である。従つて作法も大體は歐米式が幅を利かしてゐる。さりとして少しも怖怯るには當らぬ。要は歐米の禮儀作法を守り、彼等の習慣を知つてさへ居れば、何等氣兼ねする所は無い。(最新歐米禮儀作法参照)

偕て船中にて最も注意すべきは、服裝、食事及び社交である。狭き汽船の中にて十數日の間、外人と同船し、食事や遊戯を共にすることなれば、不法法の振舞は自然と慎まねばならぬ。のみならず、成る可く多く外人に接觸して其の作法習慣に慣れるは、總て上陸後自分の利益となるのである。

○船客の船室 船客には特等、一等、二等、三等の四階級がある。其の等級に従つて船室、設備、待遇の異なるは勿論である。以下順を追ふて記して見やう。

特等 特等は自室の外に専用の客室、浴室、便器等の設備悉く備つて、陸上のホテル

と更に異なる所は無い。

一等 一室内に二人又は三人を容れる設備があつて、上下に二個の寢臺を設けソファ
ー、洗面器旋風器等迄も備へ付けてある。

二等 一室内に上下に各二個以上即ち四人以上の船客を收容することが出来る。其他
ソファ、洗面器等の設備がある。

三等 船内の一大室を割きキンバス(キャンピシ)寢臺數百を上下に備へ、凡て雜居で
ある。食事は共同又は辨當にて給せられ。寢具は各自辨でなければならぬ。

茲に一言し度きは三等船客と其の待遇法に就てある。抑々三等船客の多くは移民其の
他の無産階級であり、且つ船賃も比較的廉き事故、一二等船客と區別するは當然の事であ
つて、止むを得ない所ではあるが、一度足を三等船室に入れた者は、其の懸隔の餘りに甚
しきに一驚を喫するであらう。室内の汚穢亂雜なる、一種の臭氣に満ちたる其の中に男女
雜居して高談猥語してゐる有様は何と形容して善いか判らない。外人に一見せしめたらば
何と云ふであらう。

又船客も不法法を以て三等船客の特權なるかの如く考へ、殆ど規律などは見ることが出
來ない。甲板上に出る際にも服装、舉動、言語等に少しも注意する所無く、男子は寢衣の
儘にて尻を捲り或は腿を現はして胡座を掻き、婦人は中腰にて脛を出し、胸を擴げ平然と
して乳房を露出する等數へ來れば際限のない事である。如何に無智なるものにも少なく
とも之れより海外に出づるとすれば多少考へて貰ひ度いものである。従つて各汽船會社に
於ても、經費の都合があるとしても、今少しく改良を如へ、一室内の人員を十名位に制限
し、以て相互に紳士的態度を取つて欲しいものである。之れは單に一會社の利害の問題で
は無く、帝國の海外發展上よりも留意しなければならない點であらうと考へられる。

附言 本年に入り各社とも目下着々其改善に務めつゝあるは欣しき現象である。

食堂(Dining Room) 一二等客の爲めには別に各共同食堂がある。三等は船室内にて共
食を取る。

浴室(Bath Room) 一二等には各一人用共同浴室、三等は一週間に一回混浴を取る。

便所(Toilet Room) 一二等には男女を區別したる共同便所、三等共同便所

交際室(Social Hall) 一等級以上
 喫煙室(Smoking Room) 但し酒場附、一等級以上
 舞踏甲板(Dancing Deck) 一等級以上
 理髮室(Barber) 二等級以上
 洗濯部(Laundry) 各等

其の他無線電信局(Wireless Telegraphy) 郵便局(Post office)(命令航路船のみ)等の設け迄も備てゐる。

○食事 食事は各等を通じて船賃中に含まれてある所謂食事附(American Plan)である。

一等 以上はSaloon 食堂にて取る。食卓は四、六、八、十席ある個々の食卓で、船長テーブル、一等運轉士テーブル、機關長テーブル事務長テーブル等と區別し、各自其の主人役(Host)を務める。食品は全品法(Regular meal)であつて、席順は航海中一定不變である

注意

献立表には三食共に各種を通じて數品宛ある。洋食の作法を知らざる邦人は一部を食するものと考へ全部を片端より命ずるものがある。給仕も命ぜらるゝ、が儘に何品にても持つて来る、然し之れは洋式食法に反し外人に笑はるゝものであるからして、野菜を除く外は一種一品宛に限り食することを忘れてはならぬ。

二等 二等船客食堂にて取る。長方形の大食卓數個を並べて、献立表も一等より劣り二等客相當のものなれども、却つて氣樂に食事を取る事が出来る。

三等 共同和食又は辨當。

和食 二等級以上には航海中屢々和食又はスキ焼等を供する。

室内食事 病氣、船酔等の場合にはボーイに命ずれば、室内にて食事を取る事も出来る
 起床前茶 一等級以上には英國式に倣へ起床前に室内にて茶又は珈琲、トーストを給せられる。

ビフチー(スープ類) 一等船客には午前十一時及午後三時に甲板ボーイ(Deck Boy

and)より甲板上にてサーヴさるゝ。

食事時間 各等とも大抵同じである。

朝食 八時乃至十時 午餐 十二時半、晚餐 六時

船中にては凡て英國式に則るが故に、午餐を以て正食(Dinner)とし、晚餐(Supper)とするものであるが、米國航路船は晚餐を以て正食(Dinner)とする。

酒場(Bar)(喫煙室にある) 一等客ならば男女共に入る事が出来る。凡て現金支拂ではなく Check 式(傳票式)である。室内にて飲酒を望む時はボーイに命ずれば宜しい。

Sayonara Dinner 船の着港前日の晚餐を以て充てる。一二等各別に行ひ。航海中新年天

長節クリスマス等の如く最も盛大なるデナーである。

○服装 一等以上の男子、は運動服又は背廣に烏打帽、晚餐には夜會略服(タクシドー)を使用する。

婦人、は運動服又は平常服に烏打又はバナマ帽。但しはヴェール。晚餐には夜會服又は上等平常服。

但し著者の國粹論者たる立場より日本婦人は成る可く優美なる振袖又は身分に相當した

る和服を着用せんことを希望するものである。然し成る可く足部の肉體を現はさざる様注意せられんことを望む。

寝衣 和洋何れにても宜しい。只不體裁のものでさへなくば可。夜間用便等の際には

男女共に Bath Robe(西洋ドテラ)が便利である。

舞踏衣 男女共に夜會略服又は上等運動服(夏季)

○娛樂及餘興 長途の航海中船客の徒然を慰むる爲めに、種々の設備がある。

音樂隊 一等客の食事中及舞踏の際に奏せられる。

ピアノ 一等客用として Social Hall に備へてある。

蓄音器 各等を通じて設備されてある。

舞踏 一等客に限り殆ど毎夜催される。

活動寫眞 各等を通じて數回宛影寫される。

その他 Deck Billiard, Hop-la, Punching bag 等一等客以上の爲めに甲板上に設備されてある。

事務長 皇族其他特殊の場合を除く外は高級船員には心附の必要はない。但し航海中特別の厚意待遇を與へられたらば、謝意を表する爲めに記念として巻煙草入の如きものを贈與するか又は上陸後御馳走を爲すも宜しい。

婦人監督 船中及び上陸に際し、特別厄介になりたらば金品を與ふも宜し。

司厨長(外人) 職人氣質の者である。是非心附する必要は無い。但し航海中特別の便宜を望むか又は厚意を受けしならば同一食卓の者と共同にて五圓以上も與へれば宜しい。

料理人 特別の注文にても爲し、多く手を煩はすに非れば與ふる必要も無い。但し魚心あれば水心ある者なれば、邦人船客一同共同にて一纏ごして、多少なりとも與ふるは善い事である。

○**布哇ホノル、港** (Alexander young Hotel) 米國航路太平洋中唯一の寄港地である、横濱よりは十日目、桑港迄は七日航程の所にある。普通船舶は往航には一泊し、復港には日中に碇泊する計りである、上陸手續等は後欄桑港上陸手續と大差がないから、茲には略する

浴室ボーイ	五圓 (但し毎日朝夕二回使役)
甲板ボーイ	五圓 (毎日使役)
夜間ボーイ	五圓 (二人分但し特別用に使用したる時は割増)
樂手	十圓 (四人分、但し舞踏者に限る)
荷物係	三圓 (但し毎日使役したる者)
看護婦	五圓 (使用したる者)
二等客ならば、	
ボーイ頭	五圓
室ボーイ	五圓
食堂ボーイ	五圓
浴室ボーイ	三圓
三等客ならば	
ボーイ頭及ボーイ	合計五圓

見物

布哇は誰も知る如く最も日本と關係深き米領土である。全島人口の約六割は日本人が占め、米國政府も暗に「日本の布哇」を以て許す程邦人の勢力のある土地である。

寄港旅客としては、長滞留が許されねば、短時間の中に見物を済ます豫定を取らねばならぬ。先づ棧橋にて邦人自動車を雇ひ、日本町の中心を見物する。而して晚餐は有名なる望月亭にでも至り、十日振りにて悠々と日本風呂にも入り、邦人漁夫の手にて獲られた、新鮮なる魚類にて一盞を傾け(但し禁酒令以前)のも一興である。然し興味尚ほ索然たるものあらば、當地名物の一なる日本藝者を招く事も出来る。尚ほ此の上の發展は著者の關する所では無い。但し出帆は午前中なれば、遅れざる様注意が肝要である。尚ほ時間の餘裕あらば生地獄を以て有名なる活火山 *Kilauea volcano* 或は海水浴場 *Waikiki Beach (Moana Hotel)* も自動車を飛ばす價値は充分にある。

又船が同港を出入するに際し、港内にて土人小兒の巧妙なる水中錢拾ひに十錢を投ずるも興味ある事である。其外無數の鰻の群を爲して船に尾行する、飛魚 (*Flying fish*) の船を辿つて躍るも亦珍らしき眺めである。

斯くしてホノル、を出で、より七日を經過すれば、船は愈々金門灣頭に入る。
附記、風波比較的荒き所

○桑港線

●黑潮

横濱を離れ、野島岬沖を出づれば直ちに黒潮に入る。之れより約五

百哩の間氣温五度乃至十度高く、濕氣あり、風波割合に荒い。

●桑港々外

霧常に深く、波も亦荒い。

○シャートル線

●金華山沖

暖流と寒流の關係上霧常に深く波も亦荒し。

●濃霧區域

北方線は濃霧強く、場所に依りては年中の四分の三は濃霧期である。従つ

て冬季は風波荒し。

●シャートル沖

霧深く、波も亦荒い。

シヤートル航路

シヤートル線は横濱を出で、より金華山沖を過ぎ直路米國シヤートルに入るものである。航海日數約十日(加奈陀太平洋汽船ヴンクバー線)乃至十五日(日本郵船及大阪商船タコマ線)であつて、乗船航海中並に上陸等に関しては桑港船と何の異なる所も無い。

○日本郵船會社線 シヤートルには日本郵船支店がある。而して汽船會社の所屬汽船のヴキクトリア入港日が判明すれば、郵船會社の出張所員はシヤートルから米國移民官を連れてヴキクトリア迄出張し、本船に乗り移り、移民官は直ちに船客の検査を開始し、其の間に社員は各等船客に面接してホテルの割當、鐵道の寢臺用意等の世話を爲し、又船客の問に對して米國內地の旅行の様態等を説明する。斯く移民官の當地迄出張するは特別の配慮で、船客の便利は決して尠くない。税關の検査はシヤートル着後に行はれる。

船がシヤートルに入港すれば税關吏は棧橋へ出張して、上陸後直ちに順次検査を行ふ。

ホテル には大小数多あるが New Washington Hotel, Hotel Fry 等が一流に属し、邦人経営のものには N、P ホテル、常盤ホテル、G、N、ホテル、藤井ホテル等がある。

運送會社で郵船會社と契約のあるものは東洋運送社 Seattle transfer Co 等で運搬料は約次の如きものである。

トランク	一個	七十五仙
行李スツケース	一個	五十仙
手提鞆	一個	二十五仙

桑 港 上 陸

○検査 愈々船が金門灣口に入れば、夫れより一時間で先づ検査場に假泊する。而して直ちに検査官移民官（汽船會社々員、新聞記者並に特別出迎人も）が乗船して臨検する。斯くて無事に臨検が済めば船は再び進み時餘で各會社所屬の棧橋、例へば東洋汽船ならば三四、三六、及び一一番、太平洋汽船ならば四〇、四二、四四番、支那郵船ならば二九番等の如く、所定の所に横附となる。

○税官検査 棧橋構内には税關吏が出張してて、荷物を A、B、C 順に區別して検査する。此際荷物は勿論或る程度迄は身體にも及ぶ事がある。其の結果税金を要せざるものには直ちに検査済の證（パス）を貼付し、税金を要するものには、税金（絹類は重税なれば商品と誤検されざる様すべし）を課して受取證を發行し同じく検査済の證を貼付して渡す。

此際荷物に關し、著者の實驗上より特に注意すべき二項がある。

第一は外國又米國內目的地行ボンド（Bond）荷物である。單に米國を通過して、直ちに他

外國に旅行するもの、荷物に關するもので、其の便利を計る爲めに茲にて構内出張の税關吏はボンド荷物を取扱つて呉れる。即ち税關吏は荷物を検査すること無く、米國を出づる迄の保證を與へ、受取書を發行して目的地に達する迄の手續を運ぶ。而して旅行者は上陸後米國通過鐵道切符を買求め、之れを先きに受取りたるボンド荷物の受領證とを携へて桑港王府(オークランド)間渡船場(Ferry building フエリー、ビルデング)内鐵道荷物部入口にある税關出張所に出頭せば税吏は再出港地迄の運送手續を親切に濟して呉れる。此際運送賃、保管料等を支拂は、税官吏立會の上鐵道會社より受領證を發行して渡す。但し一度ボンド荷物の手續を爲したるものは、米國內にては目的地以外決して自由に開くことは出来ない。

注意 税關吏が親切であつた場合は葉卷の二三本を與へて丁寧に謝意を表すが宜しい。然し如何に拜金宗の米國なりとても直接官吏に現金を渡すは宜しくない。

第二は太平洋及び大西洋旅行者の手荷物無料運送に關してである。普通米國及び加奈陀を通じて國內旅行者の鐵道荷物は、僅かに百五十斤迄は無料にて運送する規定である。然

れども若し旅行者が既に太平洋又は大西洋を渡航し來りたるものなるか、又は之れより渡航せんとするものなる場合は三百五十斤迄の荷物を無料にて運送する特點が與へられる。之れを證明するには汽船切符を呈示するか又は之れに相當する證據を出せば宜しい。故に此の便利を計つて、各外國行汽船棧橋には必らず税關吏が出張して、兩洋旅行者たることの證明書を下附する。(但し茲にて失念したる場合には宿泊大ホテルの運輸部に於ても手續は出来る。)されば鐵道切符を買求むる際に上記の證明書(入國者)或は汽船切符(出國者)を係員に呈示すれば、係員は切符に Trans-pacific 又は Trans-Atlantic 350 lbs の墨印を押して呉れる。而して之れを鐵道運輸部の係員に示せば三百五十斤迄は無料で許可さるゝであらう。

附記 税關の検査は立會の時間は極めて短いか順番の如何、荷物の取揃へ等の爲めに時間を費すが故に普通三四時間と見なければならぬ。

茲に直ちに上陸し得る者は二等客以上であつて、三等客は一般に此所より小蒸氣船にてエンジンアイランド(灣内にて五哩位)に送られ、再検査を受くる爲めに一、二日後に非ざれば上陸することは出来ぬ。

は云へ比較的正直且つ親切者なれば、相當の敬意と謝意を表するが宜しい。

斯くて行先定まらば手荷物運搬人をして自動車に積みしめ、狼狽^いたる様能く注意して紛失物なきやを確め、ボーターの心附としては荷物一個に就き十仙の割合、但し二十五仙以上五十仙以下を與へて自動車に乗り込まば、一令の許に聽て目的所に達するであらう運轉士には規定賃錢以外に二十五仙以上の心附を與ふれば充分である。

●●●●●
規定賃金

新渡航者は之れを知る筈なければ、豫め構内にて出張の警官、社員或は同胞に聞くが善い、構外には往々不當の賃金を請求する悪運轉士もあることなれば、乗車前に堅く賃金を約束するか又は番號を記憶し置くことは必要である。然し乍ら桑港には十餘名の邦人運轉士があつて常に上陸地に客待し居る故に、之れに依るは最も策の得たるものである。

楮て普通の米人自動車は、東洋汽船會社棧橋よりセントフランシスホテル或は其の他のホテル所在地迄は、五名迄同乗にて大抵二弗五十仙を出でない。又上町日本人町迄は三弗五十仙内外である。而して手荷物は無料である。

●●●●●
注意

兎に角棧橋構内は渡航者に取つても又渡航者に對する米人に取つても、相互に

第一の印象を残す所だから初渡航者は作法其の他に就て大いに注意を加へねばならぬ。毎船寫眞結婚に依つて上陸する渡米日本婦人の記事にて新聞紙上にて花を咲かすのは凡て此の埠頭から出るのである。尤も十餘年間の在米者にして尙ほ且つ歐米の作法を解せざる者が多いの中に、初渡航者に對して之れを強ゆるのは聊か酷に失するが、さなくも一二等客として渡米する者は日本國を代表する紳士とも認められるのだから、勉めて紳士淑女たるの態度を保ち作法、服裝、言語、歩行等に至る迄注意せられんことを切に希望する次第である。(最新歐米禮儀作法參照)

ホ テ ル 投 宿

客室不足の憂或は特別の條件等の希望あらば、豫め船中から無線電信で豫約し置くことも出来る。偕て上陸してホテルに着したならば手荷物は必らずボーイをして事務所迄運ばせ、自分は悠然として案内に従つて行けば宜しい。若し人数の多い場合には順番を待ち、事務室にてホテルの歐州式(食事無し)なるか、米國式(食事付)なるかを尋ね、宿泊料を聞き定め(室代買物等には必らず先づ價格を聞くがよい。日本人中江戸ッ子振りて價格を問ふを恥とするものがあるが極めて愚な話だ)それで満足したれば宿帳に記名し、ベル、ボーイの案内に従つて客室へ通る。此際湯を覺ゆるならばボーイに氷水を命ずるも宜しい。但し新式のホテルには大抵自動氷水の設がある。又既に用意しあるならば此際ボーイに荷物券、洗濯物、洋服等を渡せば、ボーイは荷物の受取方、洗濯物洋服の始末等全部運びを付けて呉れる。心附としては普通二十五仙なるも、特に荷物の多き場合とか、他用を命じたる場合には五十仙以内を與へる。

斯くて荷物の始末、室内の整理も済まば、顔頭髮、手足、爪等を清潔にし、服装を改めて事務所又は交通係(Transportation office)に至り荷物、切符等の要事を處理する。

○桑港ホテル及び室料 多くは食事不附(Europlan Plan)ホテルである。故に次に掲ぐるものは凡て此法に依るものと知らねばならぬ。而して是等等級室料等は米國ホテル一般の標準と見て差支無い。

一流ホテル

一、Hotel St. Francis セントフランシスホテル 社交、商人向

一、Fairmont フェアモント、ホテル 官吏、老人向

一、Palace パラス、ホテル 商人向
室料

一、Single room with bath 浴室附一人部室

一泊三弗五十仙以上六弗

一、Double room with bath 浴室附二人部室

一泊五弗以上十二弗

一、Parlor suites (バラ、スウィツ)客室及浴室附普通は二人用なれども若し客室を寢

臺に代用すれば四人迄は入る事が出来る而かも室料に相違は無い。一泊十二弗以上二十

五弗

一、浴室不附 一人部室、一泊三弗以下

一流ホテル

一、Steward スチウド、ホテル 宗教家向

一、Bellview ベルビュー、ホテル 商人向

一、City クリフト、ホテル 商人向

一、Plaza プラザ、ホテル 商人向

一、Washington ワシントン、ホテル

一、Victoria ホテル、ヴクトリヤ 特に長滞在に善し。

以上は凡て歐洲式であつて、浴室附一人部室ならば一泊二弗五十仙以上、一ヶ月最低五

○ホテル 米國ホテルには歐洲式(食事不附)と米國式(食事附)との二種類がある。歐洲式は單に室のみを提供し、食事はホテル内の食堂にて取るも善し又外出して取るも旅客の勝手である。支拂に就ては外出して取る時は勿論現金拂であるが、ホテル内にては現金拂にても亦傳票式にても自由なれども、成る可くは現金拂の方が相方の爲めに便利である。之れに反し米國式(避暑地又は田舎向)は室料食事代を全部含み、一日又は一週間但しは一ヶ月何程と定めて支拂ふ規定である、従つて食事はホテルに一任してあるのである。邦人には一見して米國式即ち食事附の方便らしく思はれるが、實際に於ては種々の障害ある爲めに米國にては大抵食事不附である、又少しく彼地の事情に慣るれば却つて此方が便利である。

客室 是等級に依つて種々の差がある。即ち Apartment式、客室附 (Parlor suites) 浴槽附 Room with bath 浴槽無し Room without bath 等の區別がある。浴槽附以上は室内に洗面場、便所の設備あるも、浴槽無しならば入浴便等は凡て共用にて爲さねばならぬ。室の等級は昇降機發明以來階數に依つて大差なく、一般に角部室を以つて上等とされてある。

ボーイ 米國のホテルには日本に於ける如く専屬のボーイ (但し室内掃除婦 Roommaid はある) とも稱す可きものは無い。されば用事ある時は電話又は鈴を鳴せば其の時の當番に當る Bell Boy が來て用を辨する、故に特別に専屬のものを要する時は、別に申出でるか、さも無く自己の使用人を同行する方が却つて便利である。

其の他詳細の事は項を逐ふて次に説明する。

○浴室不附客室 ホテルにては客室不足の際は、旅客をして浴室無しの客室に餘儀なく宿泊せしむることがある。尤も現今の最新ホテルは皆各室も浴室附なるも、二流以下のものには浴室無しのものがある、従つて室料の低廉なることは勿論である。然し乍ら前述の如く浴室無しの部屋には便器の設備も無きもの故に、新渡米者にして入浴好きであり、且つ夜中用便を催す癖ある邦人には最も不適當である。されば新旅行者は室料の僅か五十仙や一弗は惜むこと無く成る可く、此浴室附客室を使用する方が便利である。浴室無しの室には湯壺、便所の無きは勿論なる故に凡て用事は共同所で行はねばならぬ。

殊に夜間の用便は最も面倒なものである。されば各ホテルでも客の便宜を計つて、客室

の枕テーブルの最下段に (Chamber bowl) (小便壺) なるもの、設備あれば、此の器中に催せば宜しい、但し大便は病人以外のものは法律を以て禁じられ居る故に小便の外は爲してはならぬ。

○浴室無し客室と洗面器

浴室無しの客室には、各漱水式洗面器の設けあれば、之れにて洗面する。洗面器は大理石にて作られある故に、外見は甚だ美麗である。然し乍ら外人は同衾の後、此中にて手並に局部を洗ひ、甚しきに至つては便器の代用にさへ供することあるは屢々目撃する所であつて、不潔なるものである。故に旅客は手を洗ふ位は善しとするも顔は成る可く樋口より水を放流して其儘使用するが宜しい。一般に外人は如何に不潔なるものにも、一旦洗ひ流せば清潔なるものであるとの觀念を持つてゐる。此の點は清潔好きの邦人とは雲泥の差があると云はねばならぬ。

其の他洋風浴槽(流湯無し) 便器(直接肉體に接觸する爲めに不潔且つ非衛生的也) ナイフ、フォーク等の食器(同一のものを繰返し使用する)の如きも不潔非衛生的にして、外人間にも之れが改良に苦心研究中である。

○ホテル内の注意 扉

又冬期間は寒氣を防ぐ爲めに入口に回轉扉 (Circle door) の設けがあるから出入にば必ず一人宛通らねばならぬ。

又冬期間は寒氣を防ぐ爲めに入口に回轉扉 (Circle door) の設けがあるから出入にば必ず一人宛通らねばならぬ。

○帽子

ホテル内では男子は成る可く帽子を戴くか又は手にして歩行するものである、何となれば帽子を携帯せざる時は奉公人と誤解さる、場合が多いからである。但し食堂内にては其の必要は無い。(婦人席にて脱帽するは勿論である)

○靴磨

ホテル内では夜間就床前自室外に靴を出し置けば翌朝ボーイが磨いて呉れる。然し小ホテルにては往々紛失の恐れがあるから外に出さぬ方が得策である、但し大ホテルには番人がある故に其の心配は無い。又各ホテルには下層共同便所内に靴磨人が居る故に自身出掛けて命ずれば宜しい、磨賃は十五仙位のものである。

○昇降機 (エレヴエーター) (Elevator)

ホテル内にて先づ注意すべきは、非常口と昇降機である。歐米のホテルは多く十何階又は何十階と云はる、程高層なるものだから、内部の交

通は大部分昇降機の助けを藉りる。されば大ホテルにては三十乃至五十位の設備がある。

楮てエレヴェーターの中にはボーイが一人居つて乗降、停電を司る。故にエレヴェーターに乗らんとする時には先づ燈火に注意して上下を定め(多くは上りは青、下りは赤)豫め鈴を押して機の停止するを待つて乗り込む、此際直ちにボーイに階数を豫告することを忘れてはならぬ。普通一階を以て百番とするが故に千番ならば十階である。昇降に際しては特に回轉記號並に戸の開閉に能く注意せねばならぬ。又婦人小兒老者等は先に出入せしめ婦人あらば脱帽禁煙すること、其の他無遠慮なる大聲、談話等を謹しむ可きことは凡て最新歐米禮儀作法中に説きたる所に従はねばならぬ。

○鍵函(Key box) 如何なるホテルにても事務所には必らず鍵函の設備がある。されば外出の際には成るべく事務室に至り、各自の鍵函に鍵を預け置くが宜しい。さすれば若し不在中に來客あるも直ちに在否が分明し、又歸宅の際鍵を受取るが故に不在中の電話、手紙來客もボーイを煩(心付の必要なし)はすことなく、直ちに知る事が出来る。(手紙等は凡て鍵函の中に納れ置くものである。)

○理髮店(Barber shop) 一流のホテルには必らず理髮店の設備がある。場所は一般に地下室である。米國にては排日の關係上太平洋沿岸の米人理髮店では絶対に日本人及び一般有色人種の理髮を行はない。然し乍らホテルにては旅客待遇上の必要より日本人と雖も拒絶することは無い。然し別に邦人の經營する理髮店がいくらかも有ることなれば強いて外人の理髮店に掛る必要は更に無い。

理髮料 日本内地高等理髮店を除く外は四十錢とか五十錢とかを支拂へば、刈込、剃鬚より頭洗ひ迄全部を含む規定であるけれども米國では各部別々になつてゐる。即ち頭髮(Hair cut)五十仙、剃鬚(Shave)二十五仙、洗頭(Shampoo)三十五仙と云ふ割合である。日本流の考にて只理髮師の云ふが儘にエースを以て任せ置けば Face massage 迄も行つて、支拂に當つて大枚二弗五十仙の請求を受けて肝を潰すことがある。

されば普通は頭髮、剃鬚、洗頭(Hair shampoo)位を命じて合計一弗十仙を支拂ひ、其上に心附まして二十五仙を與ふれば充分である。

●●●●
ホテル食事

Grill room ~ Main dining room (本食堂)との區別

歐米第一流のホテルには、必らず右の如き二種の食堂がある。元來 Grill は和譯すると『網焼』であつて、粹人向食事の意味にもなる。従つて、現今の歐米各都市に於ては、普通の Restaurant に較べると。Grill room は多く粹人に歓迎されて居る。避暑寒地にある American Plan 食事附ホテルのそれと同様であつて、服装は夜會服を用ひ、食事代は本食堂よりも却つて高價で高尚なものとされてゐる。

之に反し European plan 食事不附ホテルは Business Mens' dining room (商人食堂)を高尚に稱したものであつて、極平民式に出來て居る。服装の如きも平常服で差支へなく、食事代の如きも廉價な上に至極氣持がよい。

附言 米國の都市第一流のホテル内の Grill room は客人の便宜上、一定の時間内に限り、定食 (Regular meals/dinner) を廉價(一弗以上二弗以内)で供給する事になつて居る。

本食堂に比較して、多少遜色はあるが、下品でないから、客人接待の場合を除いて、旅行者はなるべく Grill room に依る方が得策であることは經驗上明かである。

●●●●
食事法

各等級に依り差あるは勿論なれば、比較的邦人旅行者に關係深き桑港一流ホテルの食事を程度として記して見やう。

大體に於ては朝、晝、夕三食を通じて、每一食に就き一弗以上二弗以内を要するものと豫定すれば間違は無い。

元來汽車、特殊客船、ホテル等は全品法 Regular meal では無く、多くは一品法 A la carte に依るものなるが故に、比較的高價につくものなれども、注文の仕方に依りては、前記の金額内に充分に満足するこゝが出来る。

●●
朝食 (Breakfast)

Fruits 20¢ Boiled eggs 40¢

Toast 10¢ Coffee 20¢

計 80¢

但し Club breakfast ならぬ 75 仙

Boiled eggs の代りに Ham eggs を以てすれば二十五仙増となる。

晝食 Luncheon

Soup 30 Meat (Roast beef) 50

Vegetable 25 French pastry 20

Coffee 20 計 弗 1.45

Business mens' lunch とならば一弗となる。

夕食 Dinner

Soup 30 Fish (一品法なる時は食せざるも善し)

Chicken & Steak 弗 1.00 Vegetable 30

Salad 30 French pastry 20

Demi Tasse 15 計 弗 2.25

但し Regular dinner とならば一弗五十仙となる。

○奉公人心付 (Tips) チップは邦人旅行者に取つては可成り苦勞の種なるものである。少な過ぎるは元より、餘り多過ぎるも亦宜しくない。其場所、其人に依つて相當に與へなければ直ちに赤毛布なることを看破される。無論國々に依つて、其の程度は異なるが、歐洲諸國は今尚ほ銅貨を使用する、丈けありて、程度も低い、今左に掲ぐるものは比較的程度の高い米國一等ホテルに於ける標準である。

Bell boy (小使) 一回十仙、但し手荷物などの個數に依り二十五仙以上五十仙以内

Porter (トランク運搬人) トランク一個二十五仙、個數に依り五十仙以上、一弗以内

Room maid (室内掃除婦) 一日二十五仙、一週一弗五十仙

Night room maid (夜間室内掃除婦) 第一夜二十五仙、一週一弗

Page boy (客名呼子) 一回十仙

Mail man (手紙配達人) 一回十仙

Waiter (給仕) Waitress (給仕女) 一食二十五仙、一般には食代の二割、但し人數に依り

割引される。即ち四人ならば五十仙とするが如きものである。然し酒類を命じたる時には

割増をせねばならぬ。

Head Waiter-captain(給仕長及給仕長補) 長滞在又は特別の場合の外は必要はない。若し與ふるとすれば一弗以上

Bus boy(皿運び) 長滞在の外必要無し、但し與ふるとすれば五十仙

Banquet waiter(宴會給仕) 午餐ならば來客一人宛二十五仙

晚餐ならば五十仙以上七十五仙以内

此際は司會者の手より一纏となして給仕長に渡す便利にして得策なり。

Hat checker(帽子番) 一個十仙、二個以上五錢増し

Parcel checker(手荷物一時預人) 普通ホテルには無料なるも、心付として日數に依り、二十五以上五十以内(但し停車場は一日一個十仙の割にて課せらる。)

Doorman(女關番) 婦人同伴又はホテル出發に際し、自動車乗降に手助を受けたる時

二十五仙以上五十仙以内

Partender(酒場人) 必要無し、但し長滞在中にて懇意になりたればシガー又は一弗以上

Bar waiter(酒場給仕人) 一人一回十仙、但し客の人員に依り割引す、即ち四人ならば二十五仙、八人ならば五十仙位

Barber(理髮人) 二十五仙以上

靴磨 十五仙(代金)

Taxi starter(自動車發車係) 滞在中度々使用したれば二十五仙以上

Transportation clerk(切符係) 必要なきも切符買求めの際特別なる時は五十仙以上

Clerk(事務員)

Telephone operator(ホテル内交換手) 兩者とも懇意となりたればシガー又はキャンデー一位

Elevator boy(昇降機ボーイ) 大ホテルには必ず五個以上の昇降機がある。而して之れに従事するボーイは晝夜に依り交代する故に都合十名以上となる。されば彼等への心付は誰れしも一寸感ふものである。著者の經驗としては成る可く同一機を選んで乗降するが宜しい。さすれば晝夜にて僅に二名となる。而して長滞在中ならば一週間合計一弗を二人

分として與ふるか、又は時々二十五仙を一弗の範圍にて與へれば宜しい。殊にホテルを出發するに際しては必らず二十五仙(乗りたる機に)を與ふるものである。

Elevator starter(昇降機操縦長) 懇意となりたらば一弗以上、其他貴賓大使等の特別一行旅客ならば一纏として五弗以上特別心付を彼れに渡すのが得策である。

兎に角邦人旅客の最も過失多きはエレヴェーターなれば、特に心付を爲して懇意になり置くは必要なことである。

注意 二と云ふ數は十三、廿三等と等しく外人の嫌ふ所なれば成る可く二十仙、二弗等の心付は與へざるが宜しい。

又邦人は兎角多く與へ過ぎる風がある、例へば百弗の宿泊料に對して二百三百弗の心付を與ふるが如きである。然し外國には日本の如く御祝儀制はない、之れ等は却つて笑を招く基なれば、其金を以て寧ろ學校、病院等に寄附すべきである。

○支拂法 宿料は凡て一週間分を纏めて支拂ふ規定である。されば投宿後一週間目には必らず勘定書を各客室に配布する故にそれに依つて會計係に支拂へば宜しい。又隨時出發

せんとする時は、自身會計係に出頭し、姓名室番號等を告げて請求すれば直ちに勘定書を作製して呉れる故に、支拂へを濟まし受取書を取る。又自身多忙ならばベルボーイに命ずれば凡てを取り計へ呉れる、但し心付として二十五仙以上を與へねばならぬ。而して一般の勘定書は土曜日である。

次に宿料を除きたる食料、洗濯代、運送賃等の如きは、其の都度々々現金拂にしても宜しい、此法は後日に至り間違を生ずる恐れなきが故に、不案内なる邦人旅行者には最も便利である。

然しホテルとしては旅客の便利を計り、凡て宿料と合計し後拂となす様に組織が出来る。又食事券(傳票)は旅客の希望に依り使用することが出来る、但し之れには姓名、室番號等を明記しなければならぬ。是は比較的外人に多い宿り逃げ、喰逃げ、飲逃げ、無効チエック行使者を防ぐ爲めである。之等の惡徳者が邦人に之れ無きは幸である。

其の他ホテル内に設備しあるものは需要後凡て事務所の帳簿に控へ置く故に別に傳票を發行する必要は無い。

○電話の使用法 電話機の發達以來歐米の大ホテルにては、ホテルにても特別の場合を除く外は鳴鈴の設備なく、全部電話を以て用を辨する。

されば語學不充分なる邦人旅行者は是非共彼地の電話用法及び用語を會得して置かねばならぬ、然らざれば自分の用が間に合はぬのみならず交換手にも多大の迷惑を掛けることなる。

歐米には電話機にBell氏式とBellig氏自動式との二種がある。然し米國內は大抵ベル氏式なれば以下之れに就て略記して見やう。

交換手呼出方 度数制と然らざるものとある。度数制ならざるもの(矢張り度数制にて一ヶ月纏めて支拂ふ規定なるも其都度支拂ふものご區別する爲め假りに斯く定む)ならば、先づ電話帳にて先方の番號を調べ唯單に受話器を離して耳に當てれば、聽て交換手出で、Number pleaseと尋ぬるに依り、直ちに先方の番號を告げる。暫らくして對手のもの出で來らば話を爲し、通話終らば又受話器を舊通りに掛け置く。

之れに反し若し回数電話機(其都度支拂)ならば、最初受話器を離して耳に當て、通話中

なるや否やを確め、通話中に非ざれば五仙白銅を規定の穴に入れば直ちに交換手を得ることが出来る、其の他は前と同一である。

番號呼方 數字の一、二、三、四、五、六、七、八、九はワンよりナイン迄變ること
は無い、只〇(零)は(オー)と發音する、英國式の「ノート」又は「ノー」と大差あれば注意せねばならぬ。例へば「本局一四〇三番」を呼ばんかすれば Main 1403 即ち「メイン、ワン、フォアー、オー、スリー」と呼ぶ、

而して番號は必ず二切か又は三切に呼ぶ、然らざれば非常に通じ難い。例へば「メイン、ワン、フォアー、オー、スリー」ならば「メイン」で切り、「ワン、フォアー」と續けて最後に「オー、スリー」と三段に切る如き風である。

又同一數字が重なる場合には其字通り呼ぶ、例へば「一二三三」の時には「ワン、ワン」スリー、スリー」と呼ぶ、但し以前は Double を用ゐたるも今は絶対に使用し無い。

百番、千番、三千五百番等の如く簡單なる場合には便宜上、百、千を其儘用ふる。例へば Douglas 10,0 ならば「ダグラス、ワン、サウズン」Main 3500 ならば「メイン、スリー、

ワイヴ、ハンドレッド」と呼ぶが如きである。

通じ難き番號 邦人に通じ難き呼方がある。即ち〇三四（オーミフォア）七と十一

（セヴンとイレヴン）三と千（スリーとサウズン）等の如きは、能く々々注意して呼び又聞かねばならぬ。（注意千は凡てサウズンと發音すべし）

電話用語

交換手

セントラル又はOperator

モシ

ハロー

御出になりましたか

Are you there? (英國式)

何番ですか

Number please

お話中

Line busy

お待ちですか

Waiting

お待ち下さい

Hold on please

Wait minutes please

誰々をお呼び下さい

(Call Mr.... Please

どなたですか

Who is this please ?

本局...番ですか

Is this main....?

未だ出ませんか

No answer yet ?

返事しません

No answer

再び呼(鈴)んで見ます

I ring again

私は汝を呼びます

I call you

不通です

Out of order

不通です(料金不拂通話停止)

Disconnected

有難う

Thank you

電話局各部名稱

長距離(市外)

Long distance

番號質問係

Information Bureau(インフォメーション)

修繕局

Trouble dept. (トラブル、デパートメント)

電線部

Wire dept.

不平文句部

Complain dept.

○ホテル内電話

スウィッチボード
欧米大ホテル内には必ず中継電話臺の設備がある。而して各客室と

ホテル内外とを接続することが出来る。

外部との通話

ホテル外と通話せんとする時は、先づ自室内の電話受話器を離してホ

テル内の交換所を呼び、所要番號を告ぐれば、交換手は I call you と返事し、一旦客室との

交話を中止し、所要番號を呼出し、出で来らば更に Here is your party (出ました) と通ずる

が故に、此時通話を始むる、其間は受話器を掛け置きて再度の呼び出しを待つも善し、又

其儘受話器を耳にして待つも、そは客の勝手である、此方法は日本にて長距離電話を掛く

るに同手續である。

注意 電話使用中交換手容易に出で来らずとも受話器臺を強く幾度も上下するは宜し

くない。唯に交換手の耳を害するのみならず、却つて彼女等の感情を害し通話を遅らしむ

る丈けであるから成る可く丁寧なる言語を以て依頼しなければならぬ。

●●●●●●●●
ホテル内通話

ホテル内にて小使等と呼ばんとする時は、受話器を離して唯所要者の

名を交換手に告ぐる丈で宜しい、決して室の番號を告げ又は小使等の出で来るを待つ必要

は無い。例へば

小使 Bell boy

氷水 Ice water

掃除婦 Room maid

} Please

ご告ぐれば交換手は小使等に通じ、直ちに客室に伺候する。但し此三者は特別法と知る可し。

waiter (給仕)

室内にて食事又は飲酒せんご欲する時は先づ Room Service を呼び出す

即ち Room service please と交換手に告げ、對手が出で来らば This is room... End waiter

please 或は (menu please) と依頼すれば數分後には給仕が客室に来る、此時自己の欲するも

のを注文すれば宜しい、又初めより注文品の豫定あらば給仕を呼ぶ事無く、直接電話にて

注文すれば二重に給仕を呼ぶ手数を省く事が出来る。

其の他

洋服(洗濯部) Tailor shop

洗濯部(普通) Laundry ランドリー(發音困難なり要注意)

も亦同様である、唯 Waiter の代りに Send boy please を告ぐる。

荷物運搬人 Porter も同様である。初め

Porter please を告げ、出で来らば

This is room... Send porter please と言ふ。

此外各部の名稱を次に掲げる。

支配人 Manager

副支配人 Assistant manager

ハウスキーパー部 House keeper dept. 又は Linen room

事務員 Room clerk

會計係

Cashier

運輸部

Transportation office

質問係

Information bureau (インフォ)

書簡係

Mail clerk

小使長

Bell captain

荷物預所

Baggage room(米式) Luggage room(英式)

手荷物一時預所

Parcel Check room

小包取扱所

Package room

待合室

Waiting room

婦人室

Ladies room

喫煙室

Smoking room

便所 Toilet room の設備あり。

理髪店

Barber shop

煙草店

Cigar stand

新聞店	News stand
公衆電話部	Public telephone booth (office)
電信部	Tele. raph office
公衆タイプライター部	Public stenographer office
郵便局	Post office
靴磨	Shoe (Boots) Stand
花店	Flower shop (Stand)
門番	Door man
個人事務室	Private office
其他飲食店に關する各部名稱	
木食堂	Main dining room
假食堂	Grill room
茶室	Tea room

屋上食堂	Roof garden
宴會室	Banquet room
舞踏室	Ball room, Dancing room
酒場	Bar. 又は Buffet (バンフエー)
室内食事部	Room service
ソーダ水店	Soda fountain
アイスクリーム店	Ice cream parlor
電信	●● 郵便は各國政府の事業として經營されて居るが、電信は其の國に依つて、政府と民間事業との二種があつて、米國は後者の會社事業となつて居る。
發信法及び會社別	米國には Western union telegraph Co.-J Postal telegraph Co.-J G. I. C. の會社がある。前者は後者に比べて創立も早く、國內は如何な僻村に雖も通信が出來頗る便利である。

附言 此二つの會社の外に、外國電信海底及び無線電信會社のある事は勿論である

種類

Day message

普通晝間電報

Day letter

晝間手紙式電報

Night message

夜間電報

Night letter

夜間手紙式電報

料金 料金は國が大きいから距離の遠近に依つて差がある。即ち「市内」「州内」「國內」(市俄古を中心として、それより東西南北とす)の區別があるので、宛名住所を除いて十語を以て一音信とする。

市内州内は二十五仙以上五十仙

州外は五十仙以上一弗

但し別に戦時税を附課す

Night letter

読んで字の如くに恰も簡単な實用手紙式のものであつて、頗る便利に出來て居る。これは宛名及び住所を除いて、電文四十字を以て一音信とする。市内州内は二十五仙以上五十仙迄で、州外は五十仙以上一弗迄である。

但し受附時間は午後十二時迄で、配達は午前八時後とする。

電信受附場

各市に本社又は支店の設けがあつて、市内の大ホテル及び要所々々には出張所を置く。又ホテル會社等には各の室或は要所に Messenger boy bell の設備がある、是を使用すると、直ちに會社からボーイを送るので、自身直接に會社に出頭する必要がないから頗る便利である。

用紙

各社とも規定用紙を發行しては居るが、必らずしも是れを用るねばならぬ事はない。唯何種の電報に依るかを明記しておけばよいのである。

今左に其用式を示さう。

Day message...	
Day letter...	..
Night message	· X
Night letter

何種なるかを×に記すこと

Western Union

Address

Frank T. Tachikawa.

Hotel St. Francis, San Francisco, Calif.

Message

Reserve one room with bath for to-n'ght.

Sender

K. Yamada

15 Main St. Chicago.

注意 Sender (發信人)の住所姓名には料金を課するので之は日本に等しい。故に返事の不用な場合とか、又は先方が發信人の住所を承知して居る際には唯自己の姓名だけを記す方がよい。

海底電信 Cable (postai telegraph Co.)

無線電信 Wireless は (Western union telegraph Co.) に依るのが得策である。

料金 料金は不廉 (但し國內は陸上電信と同額) であつて、宛名の住所姓名に迄料金を課するのであるから、是非暗號 (Code) を用ゐるが得策である。

又至急報は定額の三倍となるは注意す可きである。

○郵便 郵便は我國と等しく政府の事業であつて、其事務も全然同様であるから略し、唯其料金の差のある事を記して置かう。

葉書は國內一般に一仙であつて、外國行きは二仙を要す。

書信は市内一仙、市外は二仙であつて、外國郵便は五仙である。(但し英、加、墨及び米領地は内國の郵便と等しい)

○自働車

新渡航者には案内者無くして上陸早々電車に乗るは極めて危険なることである。のみならず時日少なき旅行者には時間上よりしても不得策である。されば成る可く自働車を雇ふが便利であり又安全である。歐米の一流ホテルには必ず専屬自働車があるから之に依れば廉價であり且つ安心して託することが出来る。然らざれば、往々にして、辻待自働車の難に遭ふことがある。

△Brown Taxi 並に Black and White Taxi. Co.

社名の示す如く前者は褐色、後者は黒白色に塗りたる自働車であつて、桑港一流ホテル用として最も信用ある會社である。最も熟練なる運轉士を使用し責任を帯びて運轉に従事する。

場所は各ホテル正門入口に "Taxi stand" を置き、車輛は常に門外に常備してある故に、外出の際、門口にて命ずれば直ちに乗用することが出来る。

料金 はメーター式なる故に、近距離ならば勿論料金も少ない。若し時間極めにせば一時間三弗位のものである。但し彼等運轉士は給料制なれば、近距離にては二十五仙、一時

間五十仙、半日ならば一弗位の心付を與へねばならぬ、然しそれにしても辻待自働車よりも低廉である。

市内見物用自働車

桑港には邦人西村氏經營のバナマ自働車會社(電話 Fillmore 822)

に依らば邦人運轉士の通辯付にて見物することが出来る、料金は一時間三弗

Sight seeing bus (乗合見物自働車)

歐米各大都會及名所にては旅客の便宜經濟を計り、見物用の乗合自働車を出す、餘り高尚なるものには非ざるも料金安き事故に之れに依るも亦便利である。

料金は無論距離の遠近に依るも普通一回一弗位の相場である。

辻待自働車

日本の辻待車夫と等しく、中には往々悪運轉士もある事なれば止む無くして乗用する場合は前以て固く値段を定め、又番號等を見極め置く事が必要である。然し成る可くは信用ある自働車を呼んで乗る方が安心である。

乗合自働車(紐育)

東京市内に於けるものと大差は無い、停留場は凡て街角にある、又人通り少なき所ならば随時随所で乗ることも出来る、料金は全市内均一制であつて、十

錢である。

○ホテ・ル・訪・問

歐米にてホテルに人を訪問する場合は最新歐米禮儀作法に於て説きし如

く、服装、容體を正して行かねばならぬ、然らざれば相當地位を有するものなるにも係らず、勞働者等と誤解せられ門前拂を喰ふ事も決して尠くない。

婦人のみの訪問ならば婦人専用入口より入り、男子は必らず正門より入る。

偕て訪問に際しては先づホテル事務所に至り、本人の室番號を尋ね、其の人の番號を確かめたらば、他の事務員に依頼して在否を聞き合せ面會を申込むか、又は自身にてホテル内用電話を使用し直接本人に面會を申込み、應接室又は客室内にて面談する様取り極めてから室に通る。但し客室附部屋 Parlor suites の外は、親戚關係なき男女二人のみの同室は許されない。

又先方のものが外出はせざるも在室無き時はホテル内呼子ページボーイ Page boyに心附十仙を與へてホテル内を呼び歩るかせて捜すことも出来る。此場合訪問者は控室に着席してボーイの返事を待ち、決して混雜する廊下等に起立して人の邪魔になつてはならぬ。

若し又ホテル内が不案内ならばボーイに命じて客室迄案内を依頼する。又ホテルに依つては案内者又は許可券なくては客室に入らしめざる所もある。之れ又注意を要する。

客室に入るに際しては必らず扉を軽くノックして許可を得るとは云ふ迄も無い。

其の他の事項に關しては旅館組合の注意書あり参考の爲め左に記載する。

注 意

○室代は何人様にも凡て前金にて可申受事、但し室代計算法は御投宿翌日正午十二時迄を一日と可致事(但し大ホテルは紳士淑女を宿泊せしむるものこし前金及び宿泊せざれば一日分を請求せず)

○御携帶品は特に御注意被成度事

○通貨、貴金屬 寶玉類其他の貴重品の如きは其の保管方を館主又は支配人へ御相談無きものは萬一の事あるもホテルは一切其の責を負はざるこゝこ(但し大ホテルは一千弗迄はホテルの不注意として責任を持つ)

- 室の戸締を嚴重に被成度事
- 夜十一時後又は朝九時前は靜肅に被成度事
- 御就寢の際は必らず電燈を御消被成度事
- 火の用心特に御注意被成度事
- 寢臺に休みながら喫煙し、また煙草の吸殻、マッチ等を床上に投捨る等の事相成間敷事
- 法律違反となるが如き行爲は斷じて被成間敷事 ▲ 夫婦または家族の外は男女同室に宿泊被成間敷事 ▲ 宿泊中金品を賭し花札またはカード類其他賭博に類する手弄び被成間敷事 ▲ 犬猫其他の畜類を室内に入る、こと堅く御斷致すべく事 ▲ 結核性諸病、熱病、癩病其他傳染病患者は一切宿泊を拒絶致すべき事 ▲ 室内にて炊事或は洗濯被成間敷事 ▲ 同室に御友人宿泊の際は必ず宿帳に記名被成度事
- 他人の妨害となり或は各自の體面を汚すが如き行爲相成間敷事 ▲ 階段の昇降、ドア開閉の如き成るべく靜かに被成度事 ▲ 下着の儘または見苦しき服裝にて浴室、便所其他ホール等室外へ御出歩き被成間敷事 ▲ ドア又は壁に釘を打ち紙を貼るが如き事被成間敷事 ▲

- 寢臺に腰を掛けぬ様被成度事 ▲ 啖唾其他汚穢物を寢臺または床上に放棄するが如きこと被成間敷事 ▲ 手拭、シーツ等にて靴などを拭ふが如きこと被成間敷事 ▲ 壁、ドア、椅子テーブル其他家具にてマッチを擦らざる様被成度事
- 甚しき損害に對しては償金を要求致すべき事 ▲ 手洗臺に水を開放にし又は栓をした儘に捨置く等の事なき様注意被成度事 ▲ ホテル内の諸器具御破損なき様注意被成度事 ▲ 便所にボロ切又は新聞紙等を打込まぬ様御注意被成度事
- ルームを御返しの時は必ず戸の鍵をホテル事務所へ遺置き被成度事、但し御紛失の節は金五十仙申受べく、萬一御携帶の儘御出發の節は直に郵便にて御返送被成度事
- 自動車又は手荷物運送屋御用の方はホテル事務所へ御申附被成度事
- 洋服または下着洗濯御用の方はホテル事務所へ御申附被成度事
- 火災警報機、歐米の各都會には市街の要所街角等を初めホテル、事務所ビルディング、デパートメントストア、病院、學校等、常に雜踏する場所には、赤色に塗つた最新電氣式警報機の設備がある。火災の起つた際に此の機に依つて急を報すれば、消防隊は即時現

場に馳せ來るのである。

警報機使用法は先づ、備へ付けの小形槌で表面の硝子を打ち破り直ちに内部の螺旋を廻すと機は自動的に回轉して急を消防署に報ずる。

火災と電話 警報機に依らず、手近の電話で交換手に急を報ずる事も出来る。是れは日本と何等異らない。

室内消火機 ホテル等の大建築物内には必ず此機が常備してあつて、何時でも使用される。

使用法 機を顛覆し(内部の化學劑瓶の破裂する程度に床上に叩き付けるものもある)化學作用を開始すると同時に舊のやうにして使用する。

石油性用消火機 石油性を帯びた失火に使用するので、携帯至便のポンプ式消火機であるが、性質上、自動車、發動機船等に常設されて居る。

附記 歐米文明國の都會では、常に最新式の消防法を採用して、其の完全なるは、吾人に多くの學ぶ可き點あるを思はしめる。但し地方僻村の消防法は、未だに人力ポンプ、

甚しきは手桶式消火法 Bucket brigade を見るの奇觀を呈し、都會に比較して其の不完全なる點は文明國の奇現象で、我國と異なる所である。只火事見物の野次馬の盛んなことは彼我人情の相通せるを思はせる。

○非常口 歐米最新式大建築、例へば、劇場 ホテル、事務所ビルディング等は、悉く火災保證建築 Fire proof building なる故火災の起る心配は無い筈であるが、十餘年前、桑港に起つた地震大火災の時は、火災保證建築も、事實上無保證の結果を暴露したので、今日の歐米では、如何なる火災保證建築に對しても、萬一に備ふる爲、必ず最新非常口の設備を法律に依つて強要してゐる。非常口の設計は多種多様で、繩式、階段式、梯子式、螺旋式(不具者盲人婦女小兒に對し)金庫式等は重なるものであるが、就中金庫式は優秀なる最新式のものである。

非常口の場所 建築物の様式や性質に依つて非常口の場所も様々であるが、總じて梯子式は建築物の間口面(外見惡し)但しは奥行面(隣家無ければ)螺旋式は盲啞學校、孤兒院等に常設され建築物の側面に在る。最新金庫式は入口を建物の内部に(出口を側面)に置い

である。

非常口と記號 普通は單に赤色燈火を用ひるが、丁寧になると Fire escape. Emergency exit (劇場)等の記號がある。

附記 歐米に於ける最新式非常口の設備は中分なく行届いてゐるが就中、學校、劇場内の設備は最も完全に近く、非常に際しても僅々三分で全員を避難させるので、非常の場合と雖も、狼狽せずに整然として避難し得られる點は吾人の學ぶべき事である。

特に非常口の扉の如きは、普通建築の扉が内開きであるのに反し外開き(狼狽するも外開きだと押せば自然に開く)であるのは當を得たる設計である。

Letter (Mail) chute 郵便投入機 歐米の高層建築では、一々書信を道路郵便函迄入れに行く事が頗る困難不經濟なので、最新の大建物、例へば、ホテル、事務所ビルディング等の内部には、郵便投入機云ふ設備がある。(日本では、三越、海上ビルディング等に在る) 恰も郵便函を自己の建物内に設置したと同様で、至極便利である。

場所 普通は建物の内部の昇降機に近く、比較的便利な位置に在る。

○金銭携帶法 歐米では現今の如く多額の紙幣發行を見なかつた前は、金貨を以て通貨

としてゐた。然るに現今では特別の事情ある國の外は殆ど紙幣のみを通用するに至つた。米國にても市俄古、紐育地方を除く外は、戦前迄殆ど紙幣の通用なく、寧ろ不信用視せられ金貨のみ盛に用ゐられてゐた。然るに開戦以來政府が金貨吸收策を取つた結果、紙幣のみ通用して金貨を手にするのは珍らしくなつた。

米國に於いて第一の金産地加州の如きは、紙幣發行以前迄は全部金貨を使用し、且つ比較的新開地であつた爲め住民も殖民地氣分を放れず金貨の如きも財布に容るゝこと無く、裸のまま、ズボンの横ポケット内に納め、チリン／＼と音立てさせ乍ら歩行する習慣があつた。のみならず中には手をポケット内に入れ、故意に金貨を弄び音立て、金持を氣取つた時代もあつた。然し其後漸次文明化して其の下品なるを悟ると同時に、政府の紙幣發行と成り、現今にてはポケット内にて金貨の音を鳴らしつゝ、歩行する者は無きに至つた。従つて現今にては貨幣の携帶方も異つて來た。

先づ紙幣は紙入に入れて上衣のポケット内に納め、多額ならばチョッキの内ポケット内

に納むるか又は胴巻に入れて肌にくるが宜しい。外人には、此習慣は無いが最も安全なる方法である。然し外人の面前で取出しては不可ぬ。

次に銀貨は大形即ち一弗又は五十仙のものはチョッキ左下ポケットに、小形即ち二十五仙、十仙、五仙等は右下ポケットに納むるが便利である。此場合には時計は必ずしもチョッキの上ポケット又はズボンの時計用ポケットに入れる。

但し此携帶法は學生、運動家、粗忽者には少し不適當である。何とならば屈伸の際に往々紛失する恐れがある故に、注意せねばならぬ。

財布 邦人旅行者には紙幣金銀貨の別なく凡て財布に納め其上フクサにて丁寧に包んでポケットに納むるものがある、無論理屈としては何の不思議もなければ、實際に於ては甚しき不便を感じる事がある。

日本及び歐洲諸國の如く比較的悠長なる國ではそれにも大した支障もないが、米國の如き忙がしい國では到底其の出納の煩に堪ゆるものには無い。例へばホテルで、奉公人に僅か十仙の心付をなすに當り、ポケットより財布を出してフクサを解き、多くの貨幣中よ

り十仙銀貨を拾ひ出し、又財布を包みてポケットに納むるの煩雜なる、又混雑せる電車内にて僅か五仙を支拂ふにも多大の時間と手数を費し、車掌其他の客にも迷惑を掛くる等は遠慮すべきことである。之れに反し直接銀貨をチョッキポケット内に入れ置くことすれば、其の輕便なること殆ど比較するに及ばぬことである。

又邦人の習慣として財布をズボンの後ポケット(但しボタン附は安全)に納め置く者が多ひが、之れ亦不安全な場合が多い。例へば、自動車電車等に乗る際に進行に連れて、車體が上下に動搖する爲めに自然と財布が飛び出し紛失することは往々ある事である。

大金携帶 米國の如く警察制度が不備で、辻強盜、スリ等が横行し、又紛失物の決して再び戻ることが無い國では、旅行者が大金を携帶するのは頗る不安なことである。

然れば現金携帶は最高一百弗位とし其餘は手形とするのが得策である。其方法としては
 1. Traveling check 各銀行又は大ホテル(Thomas cook社等)で發行するもので、銀行Check帳に似て紙幣の如く出來てゐる。即ち五弗、十弗……百弗、千弗等に區別し、使用するに際しては必ず本人が記名するものである。之れは有名なる探偵故バーン氏會社保證の

下にある最も信用ある手形であつて、内外各ホテル間に安全に通用するものである。

一、Letter of credit 各銀行等にて發行するものである。

三、Draft (爲替) 各銀行にて發行し、先方取引銀行にて受取るものである、但し請取に際し保證人を要する爲めに往々困難を感じることもある。

されば邦人は正金銀行等に依るが得策である。

四、政府郵便替爲 (Money order) 最も信用あり確實だが、受取りに際し矢張り保證人の困難がある。

此外 American Express Co. 等の運送會社爲替等皆信用あるも大同小異なれば省略する。

著者の經驗に依れば日本人旅行者は邦人銀行の手を経て Traveling check 等に依るが最も安全且つ輕便である、但し永住的邦人は米人銀行に預金するのが、彼等の信用を得る上に於ても得策である。

市内見物に就ての注意

●電車の乗降 ケーブル車及び特別な場所を除く外は普通道路の右側手前側角(日本と反對)に停車するものだから、乗車せんとする際は豫め合圖をすれば直ちに停車する。而して紐行市の如き新式(ボギー車)のものならば中部より、舊式のものならば後部左側口より乗車し、下車の際には後部右側口(之れのみは米國歩行法に反す)及び電車前部より降りる。

附言 巴里伯林等に於ける電車は定員制で、各停留場電柱に點附してある乗車番號券を手にし電車を待ち番號の順番に依り乗車すればよい。

●乗車賃 全部五仙均一であると云つても差支ない。支拂法は新式のものにはニツクルボックス式即ち乗客自身が入口に備付けある箱の中に五仙白銅を投入し、舊式のものには矢張り車掌が取り扱ふ。故に新式のものには勿論舊式のものと同様、商店區域に於ては常に混雑し車掌が乗車賃を受取るに意外の時間と困難を感じるに依り、乗客は豫め小錢を用意し

て釣銭を要せざる様注意することが必要である。但し同じ米貨にても銅貨は用ゐざる方が宜しい。而して一々切符は渡さないが乗換ならば同一會社の線路内は乗換券を得自由に出來る。

車中注意

正装したる時は内部室(禁煙室)に入り、略服の時又は喫煙者は外部室(喫煙室)に入る。而して他人に悪感を起さしめざる範圍にて談話し、婦人、老人、子供、不具者等同伴ならば客分として取扱ひ、先行せしめ、座席も常に窓側を與へ、又乗降車の際には彼等を保護助力する。例へば乗車の際は男子は彼等の腕を取りて乗車に使ならしめ、下車に際しては彼等より先に下車して助け下す様にする、又車中が混雜して彼等が座席無くして起立してゐる際には席を譲るは元よりの事である。前に空席があつても足を伸ばして座席に上ぐる事、唾痰等を床上に吐出す事等は謹まねばならぬ。車中より車外に唾痰を吐き、物を投ずる際には道路に通行人無きや、又危険無きや等を確めたる後に爲すこと、車中混雜して起立する時は、成る可く入口、出口、通路等に立たざること、如何なる場合にも飛乗飛降せざる事等は必要である。下車の際は豫め車掌に其旨を告ぐるか、又新式車

ならば各窓側にベルの設けあるに依り之を押し、停車するを待つて降りる、而して自動車馬車等に能く注意し、婦人小兒等の降車するを待つて下車するものである。

○自動車 自動車の便利にして文明の利器なる事は言ふ迄も無いけれ共従つて之に伴ふ危険過失の多き事も亦認めねばならぬ、然れば政府に於ても相當の制限を設けて其の程度を少なくせんと努めつゝある、左に掲ぐるものは自動車運轉士に關する注意なれども又いつて通行人の参考とすることが出来るであらう。

- 一、安全區域は決して通過せざる事、
- 一、自動車を街上にて廻轉せんとする時は後方より他自動車の來らざるを認め、手を車外に出して信號し然る後に靜に廻轉す可し、但し此際は必ず警笛を鳴らすものとす、
- 一、左若くは右に廻轉せんとする時は手を自己の欲する方向に出して信號を爲す可し、
- 一、前車を追越さんとする際は、前方より他車の來らざるを確めたる上警笛を鳴して左側より通過す可し、

一、突然停車せんとする時は、後方より他車の來らざるを認めたる上手を出して信號し、

警笛を鳴して停車す可し、

- 一、安全地帯及び電車停車中にして乗客の昇降中は決して自動車を通過せしむ可らず、
- 一、各市に依り規定せられたる速力、點火法等は堅く守る可き事、
- 一、汽車、電車等の踏切は特に注意する事、
- 一、道路の廻り角にて前方の見えざる所にては警笛を鳴らし特に注意す可き事、
- 一、雨天には車輪に鎖を附し特に注意す可し、
- 一、交通頻繁なる街路上にては巡査の指揮命令に従ふ可し、
- 一、人を轢きたる時停車し正當の手續を爲すは元より、假令犬猫を轢きたる際にも一旦停車し、屍體を道路外に持運びて處分し、決して逃走するが如きことある可らず、
- 一、商業區域に於ては停車するを許さざる所あり注意を要す、
- 一、路上にて機關に故障を生じ、爲めに停車するを要する時は成る可く他車の妨害とならざる所に引入る可し、

附記

自働車には普通客用車と荷物車との二種類がある。而して客車は速力早く、荷物車の速力遅きは當然の事である。然るにも拘らず年々の統計に現はる、所を見ると、速力早き客車には過失少なく、速力遅き荷物車には過失多く一見矛盾のやうだが、客車は輕快で停車機の完全してゐると、荷物車は鈍重で停車機の不完全なるに依るのである。加ふるに、荷物車の運轉士が比較的未熟無經驗なのが其の最大原因である。年々紐育市の郵便局用車の過失多きは偶々此の事實を裏書するものである。

●歩行に就て 歩行法に就ては最新歐米禮儀作法中に詳説したから茲には單に略記するに止める。

歐洲にては左側、米國にては右側を歩む事、されば反對側の人道を歩むにも必ず右側を取り混雜せざる様注意すること、三名以上にて並行進せざること、若し四名以上ならば二組となりて歩行すること、歩調は必ず合すこと、老人不具者婦人幼者等同伴ならば客分に取扱ひ常に内側に置き電車自動車の危険無き様注意すること、前行者を追越す時は前者の左側よりすること、又前方より來るものと、衝突の恐れある時は互に右方に避くること、

路上にて道を尋ぬる時は、必らず巡查又は郵便配達夫に問ふものである、然らざる時は往々浮浪漢等に遭ひ意外の災難を蒙ることがある。

路上にては不具者以外の乞食には金銭や物品を恵む必要は無い。

路上にて新聞雜誌等を読みながら歩行するは危険であり又他人の妨害となるものだから行つてはならぬ。

夜中人通り無き場所は勉めて通行せざること、又通行人より呼止められマッチ等を請求さるゝとも相手にせざること、之等は往々辻強盗(Hold up)等の用ふる手段なれば注意せねばならぬ。

又夜中途上にて馬車自動車等に乗るにも番號を記憶し置く事は呉れぐも忘れてはならぬ。

丁目番地 米國にては人道の街角或は街燈に各町名を記入し置く、又番地は必らず一丁目毎に百番宛割當ててあるから非常に便利である、例へば本町通り八百二十五番と云へば本町通りの八丁目に行けば直ちに見出すことが出来る。

○大都會街路に於ける注意 紐育、市俄古、倫敦、巴里、伯林等の如き大都會にて交通頻

繁なる道路、就中紐育市の如く一秒の時間をも争ふ繁劇なる地にては、始終過失無き様四圍に注意することが必要である。

是等大都市に在つては普通巡查が道路の中央にあつて進止を信號案配するに依り、是れに従へば過ちは少ない。

街角以外の道路を横切ることは危険である。若過失があつても、それは本人の責任に歸するものだから能く注意せねばならぬ。

交通頻繁なる所で巡查の立番が無い際は婦人に尾して道路を横切るが最も安全である。女尊男卑の米國では如何なる亂暴なる運轉士と雖も、婦人の爲めには全力を盡して停止する、而も或るものは之れを以つて名譽位に考ふることさへある。

弱者保護主義の立場より盲人、不具者、小供、老人等に對しては出來得る限り便利助力を與ふるは男子の義務である。

共同便所の無い所で用便を催す時は、男子は酒場、婦人は藥屋にて用を達する、但し徳

義上多少の買物を爲すのが最も善いが強いて其の必要は無いものである。然し子供には共同便所以外に場所がないから豫め用意を爲し置かねばならぬ。

○安全區域 (Safety zone) 　　歐米大都會の交通警察なる場所では、電車停留所及び街角等には通行人の危険を防ぐ爲めに、一定の區域を限つて安全區域となし、車馬の通交を制限してある。此區域内であれば名の示す如く最も安全である。

○公園見物 　　歐米の各公園には各詳細なる規則があるが一々之れを記するのは不可能であるから、各地に至り公園に入るに際し、豫め入口の揭示表に就き規則を一讀することが必要である。

けれども大體は常識に訴へて行動すれば大過は無い。

公園内には必らず音楽堂の設備があるものである而して若し國歌を奏する時は必らず起立脱帽して外人と共に敬意を表することを忘れてはならぬ。

美術館、博物館、圖書館、舞踏室等に入る時は必らず脱帽禁煙せねばならぬ。

園内の芝草上又はベンチ等にて食事したる際は紙片其の他の不用物は必らず紙屑函の中

に入れ、清潔に始末すること。

或る公園では、芝草の上に公衆の入るを禁ずる所があるから注意を要する。紐育の中央公園の如きは其の一例である。

芝草の上に大の字に仰臥するのは絶対にしないこと、此習慣は邦人に能く見る所だが、見榮のいゝものでないし歐米人に決して見られぬ習慣である。

日中と雖も、公園内の共同椅子で假睡してはならない、特に夜中では尙更の事である、土地に依つては浮浪罪に問はれる恐れがある。

公園では特に子供及び婦人席の設けあれば、子供又は婦人の同伴者無き男子は座つてはならぬ。

大人遊技場と小兒遊技場との區別あること、

園内の道路に車道、人道、子供遊道(ローラースケート)等の區別あることに注意すること
男女共同便所は大抵入口又は音楽堂、博物館等の如き公衆の集合所の附近にある。共同物なれば各自の注意して清潔にせねばならぬ、又如何なる場合にも男子は絶対に女子の

便所に入つてはならぬ。

○公園内に於ける公德心

一、草花を手折らざること。

一、樂書せざること。

一、婦人を撮影せんとする時は豫め先方の許可を得て爲すこと。

右の三項は歐米人の間に最も好く嚴守さる、美點であつて如何に無分別なる小兒も雖決して草木を手折る様なことは無い。是は慥に共同物を愛護する精神の發露より來つたものである。

樂書は時として目にするこゝもあるが、多くは何かを記念する意味であつて、日本に於ける如く野卑なものは餘り目にするこゝは無い。

但し男子共同便所内は例外である。

○兵營内注意 何れの國たるを問はず要塞地帯の如きは平時と雖も所屬兵員の外は同國人なりとも容易に出入を許すものでは無い。然るに有繋は何事にも開放的なる米國では、

敵國人ならざる限りは兵營の出入參觀なども頗る容易なものである。

甚しきは排日の中心地なる桑港フレシデオ要塞地内へ平氣で、邦人の自由出入を許すに至つては、あまりに其の米國式なるに誰しも一驚を喫するのである。

然し參觀に際しては營内の規定を堅く守らねばならぬことは當然である。

此際自働車にて參觀するは最も簡便なる方法である。

兵營内の心得

一、服装及び舉動を正しくすること。

一、番兵には目禮すること。

一、軍旗に對しては必らず脱帽敬禮すること。

普通軍旗に對しては番兵より命令的に一定の距離の間敬禮の姿勢を取らせられて、不充分な時は再三遣り直させられることがある。此際は第一に脱帽禁煙し上衣の前ボタンを掛けることを忘れてはならぬ。

一、日曜又は祭日に當り、餘興室で餘興又は軍樂隊の演奏あるに際し客席不足の場合は、

男子は起立して婦人、老幼、不具者等に對し席を譲らねばならぬ、

室内にては脱帽すること、但し室外にてはそれに及ばず、

演奏中は靜肅を保つこと、

一、如何なる理由にても兵營内に寫眞器を携帯してはならぬ、邦人にて惡意無きも寫眞器を携帯した爲め軍法會議に附せられたる者が甚だ多い。特に注意を要す。

○工場視察に就て

邦人の海外視察者の惡弊として、外人工場を視察するに際し直ちに寫眞に撮影し、手帳に記入し、甚しき是指尺等を取り出して案内者の面前をも顧す平然として器械の寸法等を計るものがある。それは如何にも研究者らしき態度ではある、然し乍ら工場は決して視察者の爲めに設けた學校では無い。殊に各工場には工場の特長と秘密とがあることを記憶せねばならぬ。況んや排日の盛なる米國及び秘密主義なる獨佛等にては格別に注意の必要がある、然るに邦人の工業視察者は唯自己の利害のみを考へ、後日の憂ひを頭に置くことなく氣儘勝手を行爲を爲すが爲めに、今日では米獨の大工場であつて邦人を喜んで案内して呉れる所は實に寥々たるに至つた、而して彼等は常に「日本人は盗人

なり」と云つて警戒を加へてゐる。

事實著者は屢々彼等視察者を諸種工場に紹介案内して、冷汗を催した事は一再でない。

其の缺點とする所は、一、語學不十分なため眞に視察研究し得るか、疑はる、事二、態度の高潔ならざる事三、視察行爲の間者的なる事即ち機械を撮影し又尺度を取る等である。

又邦人は一般に外交術に乏しい。勿論語學の不足習慣の勝手に慣れざるこゝ及び旅費日數の不十分なこと等の點より無理ならずとしても、今少し外交術を研究し置く必要がある。

魚心あれば水心ありとか云ふ如く如何に秘密主義、排日主義の獨米人の工場なりとも、外交術の如何に依りては寧ろ喜んで案内させることが出来る。著者は視察に對し大金を費せと云ふのでは無い、第一には高潔なる態度を取り、案内人が若し職工級の者ならば金一弗以上案内者に相當せる金員を他人に氣付かざる様密かに與ふるか、又技師或は支配人級の人ならば金員を贈るは失禮に當る故に、晚餐に招待するか但しは記念品として和製巻煙草入位の程度のもを贈れば充分である、されば彼等は満足し好感を以て案内し呉れ決して拒絶するが如きことはあるまい。而して特に同一工場を綿密に視察研究する必要がある時は、

餘分の日数を算當し靜に外交術を講ずれば彼等は喜んで研究の便宜を與ふるのみならず、後日再び邦人の視察者に對しても必ずや歓迎の態度を取るであらう。兎に角單に「Thank you」のみを何回繰返しても彼等は決して喜ばぬ、必らず物質的報酬を以て彼等の心を捕ふることを忘れてはならぬ。

排 日

桑港は米國に於ける排日の中心點だから、其の程度の猛烈さは筆紙の盡す所では無い。之がため日本が大戦に未だ参加しない前は邦人で道路を通行中、白晝に、助平の悪罵を浴せられ、甚しきは投石の侮辱を受けた者さへ少なからずあつた。彼の世界的の名聲を有する大森博士すら此難を逃れることは出来なかつた。然し乍ら是れは單に米人のみを責むることも出来ぬ。其の原因の大部は確かに在留邦人に存するので、即ち邦人の米國化することの出来ぬこと、換言すれば Refined し居らざる缺點を認めねばならぬ。然れば當時は米人ホテル（但し一流のホテルを除く）、アパートメント、貸間、洋食店、室内水泳場、理

髮店等にては絶対に邦人が入るのを拒絶し、劇場舞踏室等の如き迄も常に區別的待遇をしてゐた。然るに其の後日本が聯合の一員となつたのと在米邦人の實力が認められたのみに依つて、現今では昔日の如き猛烈なる排日行爲は無いとは雖も、尚ほ且つ室内水泳場、理髮店等は絶対に邦人を拒絶し、アパートメント、貸間、舞踏室等で區別的待遇を爲すを想見すれば一等國の體面が何處にあるか、疑はれるが、翻つて考ふれば、宗教に基きて設立され神の教を守る可き Y、M、C、A キリスト青年會に於てすら尚ほ且つ邦人の會員たることを許さざる偏狹を見れば其の昔自由平等を以て天下に誇つた建國の意氣も聊か落ちたりと云はねばならぬ。

米國に於ける排日の程度は太平洋沿岸各地は勿論、市俄古以西も邦人の密集せる土地にては桑港と比較して大同小異だと云つて差支無い。だから、戦後既に第二の排日が開始されつゝある今日、在米同胞は勿論旅行者も亦聊か反省する所なくてはならぬ。徒らに旅の恥は掻き捨ての如き態度を取るは策の得たものでは無い。

排日の第一原因たる、邦人の外國化せざることは由來顯著な事實である。今在留同胞の

生活状態を観察すると事毎に日本式を發揮し常に彼等と正反對の行動のみを取つてゐる。例へば其の家庭状態に就ても、更に永住的の意志、施設無く、家内の裝飾、娛樂機關の如きも凡てが一時的、近視眼的設備であり、甚しきは在米十餘年にして尚ほ歐米の食事法を解せず、英語のAの字すら知らざる者の多き等の事が甚しく歐米人の反感を買ふので、吾人の常に寒心に堪えざる所である。就中最も吾人の遺憾とする一事は米國出生者に就てある。彼等は米國にて出生したのだから元より完全なる米國市民である。然ながら法律上如何に米國市民であつても、日本人の血統を有する以上は、米人の眼に矢張り邦人と同一に映ずるは當然のことであるから、其儘打捨てて置くのは到底不可能なものである。只表面上、彼等の語學力、舉動等を見る時は如何にも米國化し居るが如く見ゆるが、事實は決してそうで無く、少しく心ある人は其の表面とは全然正反對に米人が獅々心中の蟲視してゐるのを看取するであらう。乃ち彼等は、唯自然的必然的に語學に通じ舉止に慣れたのみであつて、實質上決して米國化されたのでは無く、却之、他作法心事等は惡化墮落し居るが爲新渡米邦人よりも寧ろ厄介視せられる狀況である。されば彼等が語學充分なるにも不拘、

反對に好職業に就き得ず、其多くが僅かに貸自動車運轉士を以て甘んずるは其の事實を證明して餘りある所である。然しながら彼等出生者のみを責むるは酷なので、罪は矢張り彼等の父母にある。實際親しく彼等の父母に接するものは直ちに其の無教育、没常識にして且づ不作法なるを識て、『此親にして此子ある』を肯首するであらう。而して毎船多数の呼寄婦人及び寫眞結婚の婦人が渡米し來り、是等の無教育なる移民労働者と結婚し、年々同種の子孫を増加し益々外人の排斥を強ふるのは實に寒心に堪えざる事である。今よりは等危険分子を教育し、反省せしめて排日の一因を除却することを講究するは政府當局者及び爲政治家の義務である。

米人とても穿ち日本人全體を排斥すると云ふのでは無く、邦人とても相當に人格、教育常識を有し、衣食住の習慣に慣れ、實力さへ涵養すれば彼等は喜んで歡迎するのである。例へば三浦環、早川雪州、山田浩二氏の如き僅か一藝に長じたる者すら多大の好意を以て迎へられつ、あるではないか。

然るに在留同胞の中には吾等邦人の目にすら不快不満の感を起さしめ、共に齡するを恥

づる如きものが多く斯くては外人より排斥されるのも當然のこと、云はねばならぬ。又米人の間には、日本人のみならず同色人種にして、而かも宗教をも同じくする、南歐の伊太利、希臘等の勞働者及び猶太人(異宗教)等をも排斥し中には人間並として取扱はず、言葉を交すさへも快とせざる風がある。其の原因とする所も單に *Racine* し居らぬと云ふ點に歸し得るのである。

然れば此點より考ふる時は只有色人種なるが故に排斥するのみ云はれぬので吾人の心掛如何に依つては必らず平等の待遇を受け得ることは著者の保證する所である。人種色素の改變は神に非れば出来ることでは無い、されば要は只能く *Racine* し彼の短所を捨て、長所を取り、補ふに我が長所を以てすれば必らずや彼等をして吾人の前に叩頭せしむることが出来る。但し外國カブレすることは著者の最も嫌ふ所である。

桑 港 見 物 (帝國總領事館の所在地にして在留同胞五千餘あり)

米國は歐米諸國に比しては總じて新開國であるから名所古跡と稱するものも未だ僅少に止まり紐育市俄古の如き大都會でさへ、數日ならずして見物することが出来る。況んや桑港の如き小都會ならば、其の方法に依つては數時間の中にも済ますことが出来る。

其の中最も輕便なるは自動車に依る方法である。

先づ邦人西村氏經營のバナマ貸自動車(電話ヒルモアー *Filmore 110110番*)を雇ふと通辯を兼ね至極便利である。

第一には十數年前桑港大火災の鎮火點を以て有名なる大路 *Van Ness Ave.* (アヴェニュー) を通り、金満家邸宅區域及び大博覽會敷地跡を経て桑港師團兵營(*Presidio*)を見物する。

附記 日本は元より歐洲諸國に於ては要塞地は勿論兵營内ですら自國民でも容易に入らせるものでは無い。況んや外國人に於てをやであるが雜種自由共和國にして秘密無き米國は軍事上に関する事項ですら秘密少なく廣く之れを公開する有様には吾人は一驚を喫

するのである。

偕て如何に兵營、要塞地帯等の見物を許可されたればとて、寫眞撮影の如きは斷然行つてはならぬ。

兵營内の設備の完全し、美觀なるは恰も公園を見るに異ならない。成る程之ならば見物させるも無理は無いと思はれる程である。其の通路の兩側には、十二吋砲、速射砲、軍用 Tank 等を陳列したるもの、軍人用 Golf Link 等を見物し終て兵營外に出で、ソレより愈々 Golden gate park (金門公園) に向ふ。

金門公園は國立公園及び Philadelphia 市 Fairmont park に次では米國最大のものである園内の名所としては桑港クロニクル新聞社長 DeYoung 氏(猶太人)の寄附になれる博物館、排日の本家本元を以て有名なる桑港エクザミネー新聞社長ハースト氏の寄附になれる音楽堂 Academy of science 植物園、動物園、子供遊技場、運動競技場、日本喫茶店(桑港元老萩原老人經營)湖水ボート遊等を見て、海岸出口に至らば公園給水用大風車、北極探險にて有名なるノールウエー人アムンゼン氏寄附の探險船の見物を最後として公園を出る。

偕て金門公園を出たならば直ちに灣頭 Cliff house に至り日本喫茶店階上より桑港名所の一なる Seal rock 岩上の海豹及金門灣口より遠く太平洋上の莊嚴なる日没の景を眺め、次で世界最大の室内水泳場 Saito Bath house を見る。

附言 此の水泳場は二十年前に萬國大博覽會の際當時の市長にして獨種米人の Smith 氏の寄附に成るものである。而して其後邦人の入浴を禁ずる最初の例を作つたのは此水泳場であつて其の以後市俄古以西の都市は悉く此例に倣ひ、甚しきは黒人と同等に取扱ひ公海の海水浴場に於てさへも日米人の混泳を禁ずる處を見るに至つた。斯の如く邦人には不快なる關係ある所なれば土産話として一應見て置く必要がある。

Saito Bath house に於ける外人男女の混浴水泳は如何にも面白さうなれども、以上記載の歴史を知る時は吾人東洋の孤客には何等の興味をも呼起すことなく、却つて一種の反感を生ずるに過ぎない。さらば永居は無用とばかり、早速自動車に飛入り、海岸に沿ふて太平洋の滔蕩たる大波を右に眺めつ、約三十分も走らせる間には Saito bath house の不快な思出も何時の間にやら消え失せて了ふ。之れより道を左に取り桑港最高地點名所の一なる

Twin Peak に上り頂上より見下す時は桑港全市、王府等の絶景を一望の下に恣にすることが出来る、蓋し Twin Peak と兵營見物は桑港の二大偉觀であらう。

Twin Peak の下り口には有名なる市營市街電車のトンネルがある。其長さは幾何かは知らぬが通過するには約十分間もかゝる。此入口を右に見て桑港の最大街路 Market st. 通り(電車四線あり)を Civic center に出で、市廳、公會堂、圖書館等を見、日本町を経てホテルに歸る。斯う書き續けて見れば、可成りの時間を要する様だが、文明の利器たる自動車と云ふ者に依れば僅か三時間、料金一時間三弗として九弗、それに心付一弗合計十弗の金があれば充分に見物出来るのである、其上若し同行五人あらば一人前二弗に過ぎない。

偕て月並の桑港見物としては前記の儘にて宜しきも、若し餘暇だにあらば Ferry building (王府行渡船場)階上にある加州物産陳列館(鑛山部も含まれてある)及び Mission st 街なる合衆國造幣局(U. S. Mint)を見、夜に至らば芝居見物をするか、但しは洋食店に入つて舞踏を見、或は日本料理店にて旅情を慰むるも亦一興であらう。桑港市内には五軒の日本料理店があつて、各四五名宛の酌婦が居て興を添へる。

以上にて市内見物を終らば市外の有名なる所二三ヶ所を見る。第一には俗に英人町と稱する San Mateo の富豪住宅地を訪ねる、次は支那人排斥とは密接の關係があり、其の罪障消滅の爲めに寄附設立せられたりと迄に稱せらる、Stanford university スタンプオード大學を見物するも面白い。

附記 汽車又は乗合自動車(四街と Market 街の角から出る)に依らば San Mateo 迄往復五十仙、Stanford 迄往復一弗二十五仙、約半日を費せば充分である。

灣東の見物には王府湖畔(Lake Meritt)の富豪住宅區域及び Berkeley 加州々立大學、就中排日新聞社長、ハースト氏寄附 Greek theatre (地下劇場)は是非共見る値打がある、渡船、電車ならば往復三十仙、

附記 Stanford 及び加州大學内には邦人學生多く在學し、寄附金に依り設立せられたる美しくしき學生俱樂部さへある、されば同所に至らば快よく案内し呉る、であらう。

灣北(日曜日見物最も宜し)には登山汽車を以て有名なる Mt. Tamalpais 及び有名なる植物學者 Muir 博士記念大木林 Muir wood 等がある、渡船後汽車又は徒歩にて登山するも一興

である。渡船 Ferry bulding(發)汽車賃共合計往復一弗、其の他保養見物としては Yosemite National Park(往復四日) Lake Tahoe (往復一日) Del Monte, Santa Cruz 海水浴避暑地或は Monterey 日本人漁業地(以上三ヶ所は共に一日宿り)等を見物するも亦徒勞では無い。

注意 ヨセミテ国立公園は天下の絶景で日本人には必ず氣に入る所である。ナイヤガラ瀑布の如き俗臭くなければ、漫遊者としては是非見物すべき價值がある故著者は本書中遊覽地及び避暑寒保養地欄に於て別記する。

ホテル出發

汽車汽船等客席不足の憂あらば(近距離ならば此心配無し)數日前にホテル交通部事務所又は直接會社に至り、豫め切符を買求め置くことが出来る。出發の當日には少なくとも二時間前迄にポーター(荷物運搬人)を電話で自室に呼び、切符を渡して汽車又は汽船に預け荷物をチツクさせ、三十分後 Trans portation office トランス・ポーターション、オフィスに至り、停車場迄の荷物の運賃を支拂ひ、前に渡せし切符及び荷物請取券(クレームチツキ)

を受取り、然る後に會計部に至り宿賃を支拂ひ、而して一旦室に歸り、忘物(レーザー、トランプ等)無きやを確かめたる上ベルボーイを呼びて手荷物を持たせて玄關に出で、ボーイに命じて自動車を雇はしめ、目的停車場に向つて出發する。

此際奉公人に對して心付することを忘れてはならぬ。其の標準を次に掲げて置く。

- 一、室内掃除女、一日一人分二十五仙以上、晝夜の別がある、夜の番に當るものには別に初夜二十五仙、翌夜よりは一夜十仙以上の割
- 二、荷物運搬人 トランク一個に付二十五仙の割合にして一弗以内、個數多きに従つて割引す

三、エレヴェーターボーイ 出發に際しては特に自分の乗降したるものに對し必ず心付すること、二十五仙以上

四、ベルボーイ 手荷物の數に依り二十五仙以上一弗以内

五、門番 自動車の乗降に手助したらば、二十五仙以上

六、タキシード、スターター 宿泊中度々自動車を雇ひたらば出發の際二十五仙以上

七、自動車運転士 二十五仙以上

八、客引(ルナー) 各停車場には各ホテルの客引出張して客の便利を計る、此者の世話を受けたらば二十五仙以上

九、赤帽(レッドキャップ) Red cap 荷物一個十仙の割個數多ければ割引するも可、但し桑港王府間の如く、渡船にて長途を同行し呉る、場合は此限りでは無い、即ち只一個ならば二十五仙、二個以上は十仙増位、然しながら一人分一弗以上を與へる必要は無い
注意 日本人はホテル出發に際し往々にして室の鍵を持ち去ることがある、之れは必ず直接事務所に返すか、ボーイに渡すか若くは室内に残し置くことを忘れてはならぬ。

Hotel bus (ホテル用乗合自動車) 各大ホテルには客用乗合自動車を常備し汽船棧橋停車場等の送迎に當てるが、料金は普通無料但しは二十五仙以上である、然し餘りに高尚ならざるを注意し置く。

○ホテル豫約 Reservation 客室不足等の憂ある時は船中又は汽車中よりも無線電信又は普通電報を以て豫約することが出来る。但し此際其の費用は負擔しなければならぬ。然し

米國內の一流ホテルにては旅客待遇上或は各ホテル業者間相互の連絡事業として旅客の行先のホテルの豫約を喜んで取扱つて呉れる。然かも其の費用はホテル持なれば必ず遠慮なく宿泊ホテルの副支配人或は事務員に迄申出づるが宜しい。

さすれば行先ホテルにては客室不充分なる際とか又は排日の氣風盛なる地にても、連絡ホテルに對する德義上より、必らず本人が満足を得る様待遇し呉れるのは請合である。

此事情を知らぬ邦人旅客にして、不案内なる儘直接ホテルに宿泊を申込み、一流ホテルより拒絶せられて、困難を感じるは往々あることである。

汽 車

○時間表 Time table(タイム、テーブル)見方 米國鐵道院では、各鐵道會社の各線路時間表を製發行して旅客の便利に供してある。

日本の如く土地狭く、鐵道哩數も八千餘哩に過ぎざる所では、時間表の如きも、簡單なるもので充分だが、米國の如く、西海岸より東海岸迄一路大陸を横斷するのみにても三千哩、五日間も要し、其の他接續線等極めて複雑なる所にては時間表の見方のみにても容易のものでは無い、されば初渡航者であつて萬事に不案内なる旅行者は先づ第一に時間表の見方からして研究し置く必要がある、故に著者は茲に日本人と最も關係深き Southern Pacific R.R.Co. の時間表を例に引き説明して見やう。

第一頁より第三頁迄は Station index(停車場索引表)をA、B、C順に分ちて記載してある。第四頁より第六頁迄は各急行列車の早見表 Condensed schedules and equipment of through car service.

第七頁左半は市俄古紐育間他線接続表 Connecting lines, between Chicago and New York.

第七頁右半は各急行列車食堂車表 S. P. Dining car service

第八頁より第三十一頁迄は各線時間表 Table No. 1 45 Table No. 105 に至る

第十六、十七頁 米國地圖並に鐵道線路圖

● 先づ所用の停車場を Station index 停車場表 A、B、C、順別にて見出し、停車場名右端の Table No. . . . を初頁より繰り行かば所要の Table No. を得るであらう。

● 注意 時間表は必らず Table No. 順に依るものであつて決して頁順には依らぬ故に特に注意を要する、例へば桑港より市俄古に行かんとせば、先づ Station index の〇欄にて Chicago を見出し、直ちに右端にある Table No. 32 を繰り行かば一八及び一九頁に於て Ogden route, San Francisco. . . Chicago を見出すであらう。

而して表中 Train No. 2. . . Overland limited (最大急行) Train No. 2. . . Pacific limited (急行) を見出し、左側表を上より順に讀下せば最後に市俄古着の時間を知ることが出来る、而して市俄古桑港間は右側の表を逆に讀めば宜しい。

表中の Lv.—Leave (發車)

Ar.—Arrive (着車)

Ms.—Miles (哩數)

小形數字は 午前 A.M.

大形數字は 午後 P.M.

其の他の特殊記號は表中の下端にあれば一讀の必要がある。

又桑港、市俄古間の日數を知らんとせば、第六頁 Condensed schedules and equipment of through car service (急行列車早見表) Ogden route 欄にて見れば直ちに發見し得る。

又市俄古紐育間の接続線を知らんと欲せば第七頁 Connection lines Between Chicago and New York 欄を見れば宜しい。

附言 米國では停車場を Station, Depot (デポと發音す) 又は Terminal 稱するも異字同意と知るべし。

○鐵道切符 (Rail road ticket) 近距離の旅行ならば切符の買求めは其の當日にて何等差支がないが、桑港より市俄古、紐育行き等の如く、少なくとも途中三四日を要する遠距離の旅行になれば寢臺室不足を告ぐることがある、されば普通一週間、少なくとも數日前迄に直接政府鐵道院切符賣捌所 (戰時中に政府事業となりたり) か又は停車場内切符賣捌所或は一流ホテル内 Transportation office (交通運輸部) に至り豫め汽車切符並に寢臺切符の二種を買求め置く必要がある、然らざれば往々にして間に合はぬ恐れがある。

●注意 鐵道院切符賣捌所ならば本人が出頭すれば直ちに買求むることが出来る、若しホテル交通部又はトーマス、クック社に依頼せば半日はかゝるが、經驗上からは矢張り交通部に依頼した方が得策とする、第一に比較的好い寢臺室を得ることが出来るのと、其の時間を他に使用することも出来、而してホテルでは客人に對する便宜を計る主旨から切符の取次を爲す者故に何等の手数料も要しない、但し特別の手数を煩はしたる時にはシガ一の二本か或は一弗位の小付を與ふれば彼は喜んで好意を謝する。

○切符 Ticket 鐵道切符と寢臺切符の二種類がある、但し近距離で寢臺を要せざるものは鐵道切符一種なるは勿論である。

米國にては戰略上より一時全國の鐵道事業を鐵道院の手に移したが、それは、單に軍事上の必要より其の管理權を收めたのみであつて、實際の事務は、戰前と等しく各鐵道會社の手で處理して居るのである。されば近距離旅行者にして同一鐵道會社の線路中を旅行する場合は、日本のソレと等しき寸餘の切符を與へられるが、桑港より紐育に至る際は途中小少なくも異なる四鐵道會社線即ち桑港オーグデン間 Southern Pacific (S.P.) オーグデン、オマハ間 Union Pacific (U.P.) オマハ、市俄古間 Chicago north western Central (C.N.W.C.) 市俄古、紐育間 New York Central (N.Y.C.) の聯絡がある、随つて切符も各社のものを接続したる尺餘のものとなる。而して發車後各線の車掌に依り連接の都度下部より上部に向ひ順々に切り取られる方式である。されば常に寸餘の切符のみを見慣れた邦人には、一見奇異の感を起させるのも無理からぬことである。

○等級一等(First class) 日本の三等(等しき普通客車なること)に注意、二等(Second class

又はTourist(是れに比敵する客車日本になし)但し市俄古以東には連続しない。

一等は近距離にして寢臺車無き列車(Standard day coach)ならば何人にも賣るが、長距離にして寢臺室附の列車(Pullman car)にては寢臺車切符を求めたる者のみに限り賣られるものである。

二等は東部より西部に、西部より東部に移住する移民の爲めに特設されたるものなれば近距離旅行者には賣らず、遠距離旅行者に限り寢臺附で發賣するものである。

○様式 各切符の表面には必ず出發地、途中乗替地、目的地を記入又は切抜(Punch)を施してある。

○期間 切符買求の際、係員は當人の何日に乗車するやを尋ね、其の日より距離に相當する通用日数を切符表面の期間表中に、年月日を區別して Punch を施し呉れる、例へば桑港紐育は通用期間十日、桑港、市俄古間は七日の如き比例である、但し近距離は概ね當日限りである。

○歐洲、東洋行き旅行者の特待法

一、米國內地より歐洲又は東洋に旅行せんとする人に對しては、本人の汽船切符を持參して鐵道院係員に示さば、漫遊客として九ヶ月間 Stop over 有効の片道切符を發賣する(但し戰時中、一時停止せられた)

一、Trans pacific—Trans atlantic の特點

前章上陸欄にて記述したる如く旅客が太平洋大西洋を横断し來つたものであるか但しは米國內地より歐洲又は東洋南米等の外國行船客即ち太平洋大西洋旅行者ならば鐵道院は汽車預荷物三百五十斤迄(内地旅行者は百五十斤迄)を無賃輸送する特點を與へられる。

然れば渡米上陸の際は必ず棧橋出張税關吏より Trans pacific—Atlantic 證明書を取り、又米國內地より外國行旅行者は發足地に於て汽船會社より汽船切符(假切符にても可)を買求め置き、鐵道切符買求めの際鐵道院係員に示さば、係員は切符表面上に本人の大洋旅行者なることを證明するに足る Trans pacific 又は Trans atlantic...35 LBS の黒印を押捺し、而して之を鐵道荷物運輸係に呈示すれば、係員は之を見て三百五十斤迄を許可

するであらう。

注意 汽車預荷物には個数の制限無きも、紙包の如き破損し易きもの、又は腐敗し易き食料品等は受取ることを肯じない。又一個二百五十斤以上のものは取扱はざるが故に書籍の如き重量あるものを携帯する時は特に注意を要する。

又米國汽車預荷物の重量超過運賃 (Excess) は實に高率である、例へば桑港紐育間は百斤に就き十六弗を課せらるが如きである。

○旅行者携帯荷物 歐米人と比較する時は、邦人旅行者は概して個々の小荷物を多數携帯する風がある、米國の如き多忙且つ混雜する土地にあつては、其の運搬所理等に多大の勞力と時間とを要し其上に多額の費用に苦しむは著者の常に目撃する所である。換言すれば邦人は常人の所要以上に、多くの荷物を携帯するの感がある。尤も洋装の外に和服の必要があるのも其の一因ではある。著者の經驗としては Trunk-Suits case 及び手提鞆各一個宛位が最も適度である。

附記

Ward robe trunk は最新式のトランクであつて、内部に洋服掛け、カラー、ネクタイ、シャツ、帽子、靴等迄も入れ得る抽斗があつて、丁度日本の箆笥の如く極めて便利なるものである、其の上會社に依つては五ヶ年間の保險がある。一體に歐米人は洋服に皺の出来るを嫌ふが故に、旅行中ホテルに宿泊して一度火災をかくる毎に一着一弗をも支拂ふ代りに、少しは高價の如く見ゆれども(一個百弗)永い間の事を考へて使用する者が多い。

○寢臺車切符 Pullman car ticket 米國に於ける寢臺車の組織は日本とは全然其の赴を異にし、鐵道會社とは其の關係を別にせるものである、即ち二十年以前に Pullman 氏に依つて發明せられ、其の専用特許權を得てより今日に至る迄其の權利を獨專し、世界有數の大會社を設立してある。

されば鐵道會社にては唯寢臺車を列車に連結し、何割かの運賃を得るに過ぎないのである。此の故に旅客は鐵道切符以外別に寢臺車切符を買はねばならぬわけである、従つて同會社にても相互の便宜上社員を鐵道院切符賣捌所に出張せしめ、旅客の便利を計りつゝある。

●注意 鐵道切符には通用期間に十分の日數を與へあるも、寢臺切符には當日何時何分の列車と限定しある故に乗り遅れざる様注意せねばならぬ。

○等級 特別列車 Special train 特別車 Special car

特等 Observation sleeper

(Drawing room—Compartmentの二種がある)

一等 Standard sleeper

二等 Tourist sleeper 但し市俄古以東は無し

●特別列車には汽關車の外、列車客車にはピアノ等の設備を施し、寢臺車、食堂車、理髮入浴車等迄も連絡し、家庭にあるミ何等の相違無き迄に整頓してゐる。従つて費用も高く米國に於ては大統領及び億萬長者間に使用せられ、邦人間にては嘗つて、東伏見宮殿下、牧野講和大使一行等に提供されたことがある。

●特別車 是特別列車に比し多少遜色あるも矢張り贅澤を極めたものである。之も客室寢室、食堂等に區別してあつて多く米國富豪の専用に屬し、邦人としては前田侯爵夫人、

久原氏等も使用した事がある。

●特等 Drawing room はソフワー附 Compartment は、ソフワー無しにして、船室の如く車中を各小室に區別してある、而して一室は全部買切らねばならぬ規定故に Compartment 二人 Drawing room 二人夫婦者ならば四人又は五人にて就眠することが出来る、而して一人にて一室を専用せんとする場合は必らず二枚以上の鐵道切符を所持するに非れば使用することを許されない。

邦人旅行者の如く米國の事情に不案内なる者は成る可く此種の寢臺を求むるが得策である、第一には流行病等の憂も比較的少く、又裸でカッボレを踊るも誰れも咎むるものも無い。其上室内には洗面器、便器の設備もあるし喫煙も出来る加ふるに料金に於ても普通車と大差は無い。

即ち桑港市俄古間の一等一人分十六弗に對し Compartment 四十弗(一人分) Drawing room の五十弗(三人分)なるを見れば、成る可く同行者を求めて共同するが得策である。

●一等 是車中を左右上下に區別し、日中は客席とし、夜間は之を寢臺に併用する、而

して共同的なる點は恰も日本の寢臺車に比す可きものである、されば洗面器、便所等も男女の區別を除く外は凡て共同的で、米國にて一般の人に使用せらるゝものである。

右の中下層席 Lower berth は起居に便なるにより上層席 Upper berth よりも料金は二割増である、されば日中上下層の客が差向となる際は上層の者は前方部に、下層の者は其反對即ち後部に席を占むること、成る。

注意 若し上層の客が不具者か老人小供又は婦人なる時は下層にある男子は席を交換しやるは公徳的美風である。

二等 殆ど一等と同じ、唯其の目的が移民労働者の爲めに特設したるものなれば、性質上其の設備が僅かに粗末なるに過ぎない、従つて料金も亦廉い。

○ Pullman day observation seat プールマン寢臺會社にては夜間寢臺車の外に晝間旅客の便を計つて Day seat なる特殊のものを提供してある、普通は展望車を以て充て、日中一等車 Day couch の一席二人なるに反し、一席一人、各番號附にて可なり贅澤なるものである、而かも料金は割合に低廉である。

○ 汽車寢臺車料金表 (桑港より) 大正九年五月調、但し本年中値上げの豫定

目的地	哩數	寢臺	
		特等上	特等下
紐 育	三、一八二	九三、〇八	六三、〇〇
市 俄 古	二、二七四	六六、五六	四六、〇〇
シヤートル	九二九	二八、〇一	二〇、〇〇
羅 府	四七一	一四、二〇	九、〇〇

右の表中特等は一室分を示し、一等以下は下層席のみを示したものである、されば上層席は之れより各二割引である。

戦時税 War tax として現今にては汽車、寢臺共に料金の八分を徴收せらるゝ、往復切符 寢臺車には無く、只鐵道切符にのみある、然かも近距離のものには無い、而して避暑、避寒等特別割引往復切符を除いては極く僅か割引されるに過ぎないが九ヶ月間 Stop over 有効の特點がある。

●●●●●
哩數切符 Mile ticket

米國內にあつて商業等に從事する者の爲めに至極便利である。然し乍ら不案内なる漫遊者に取つては餘り感心出来ない、但し荷物、動き者は期間に制限無きが故に戦時中片道切符にて Stop over せんとするには唯一の方法である。

又米國鐵道の料金率は、一哩三仙の規定だが遠距離に對しては別である。今假りに紐育行旅行者が桑港より紐育に直行するも、又羅府を經由し行くも一州内ならば距離の長短に依りて料金の變ること無し。

○Stop over (下車滞在) 米國の鐵道管理が未だ鐵道院の手に移らざりし以前は、數會社に別れて統一なく、互に競争の結果旅客に満足を與ふるに汲々たる有様であつた。されば、當時は旅客の欲する儘に如何なる停車場でも、切符の通用期間中は下車を許可したものである。然るに一旦鐵道院に移りてよりは競争の必要を見ざる爲め、第一着手として Stop over 法を廢止し、今日に至りては各線中獨特の名所地、例へば Santa Fe 線に於ける Grand Canyon, New York central 線に於ける Niagara falls の如き若くは是非乗換せねばならぬ土地即ち市俄古の如き所にあらざれば許可されない、然れば Utah 州 Salt Lake City の如

きは「モルモン」宗を以つて有名なる所だが途中下車することは出来ぬ。然るに邦人旅行者は此の事情を詳にせず途中下車を豫期して失敗を招く事が屢ある。然れども特別の方法を取れば途中下車を許されないことも無い、左に参考迄に其方法を略記しやう。

鐵道切符欄に於て述べたる如く米國の鐵道切符は桑港紐育間に十日間の通用期間がある之れ逸す可らざる第一の點である。

而して大陸横斷鐵道は十餘の異なる會社に依りて成立してゐることが利用す可き第二の點

次に鐵道院の管理下にありとは云へ、利益上の點より各社共に内々に旅客の吸収に務めつ、あることが第三の點

即ち以上の三點を利用し、鐵道切符の通用期間内に於て寢臺車が都合宜く他線に連絡し得る様切符を買求むれば善いのである。

例へば今桑港紐育間に於て羅府、グランドキャニオン、市俄古、ナイヤガラ瀑布等を見物せんとすれば、先づ必らず他線に接続し前記各所を經由する紐育行連絡通し切符有効期間

十日間)を買求め、同時に寢臺切符も同様のものを求める、即ち桑港羅府間(一泊)をP. 羅府市俄古間はグラントキヤニオン(二泊)經由を Santa Fe 市俄古(二泊)紐育、ナイヤガラ(一泊)經由は N.Y. Central 線を取るとせば善い譯である。

又桑港市俄古間、ソートレーキ、シチー及びデンヅーを經由せんとすれば、桑港ソートレーキ、シチー(一泊)を Western Pacific ソートレーキ市デンヅー(一泊)間を Denver Rio Grande デンヅー市俄古(三泊)間を D.P. 及び C.N.W.C. 線を取れば都合善くゆく筈である。

要するに一線に依らずして成る可く多数の線を取つて接續點を利用することに注意するのである。

而して旅行に慣れたものは、最初の乗替地迄の寢臺を買求め置き、其の後は旅程時間の都合に依り、其の先きの乗替地迄の寢臺を列車中より車掌又はポーターに依頼して電報にて豫約するか但しは着車後其の地にて買求むるかする、之れは最も賢い方法である。

注意 桑港、市俄古間(S.P.) Overland Limited 午前九時發、Pacific Limited 午後一時發、

Salt Lake route—Overland Limited 羅府午前八時五十分發、Overland express 羅府午後十時發

等の如く市俄古行急行列車は途中にてヨシ數會社の線を経由するとも決して下車を許さぬ而して切符賣捌所にて成る可く直通寢臺切符を賣るに務むるものなれば、是非途中下車を希望する場合は、嘘も方便なれば「以前同線を取りたれば今度は他線を取る可し」と口實を設けて係員を煙に捲き決して Drop over の S の字も口にしてはならぬ。然しながら不案内なる旅行者は可成的途中下車せずして市俄古迄直行する方が過ちがない。

又鐵道切符は賣捌所にて直ちに買求め得るも、上記の如く他線を利用して途中下車せんとする際は各線の寢臺切符を別々に得ることは甚だ困難なれば(直行寢臺ならば鐵道切符と同時に得らる)少なくとも一週間前に注文する必要がある、さすれば係員は電報にて先方に問合せ出發日迄には間に合ふ様必らず整へ呉る、であらう。

○瀛車預荷物(Trunk類) 米國及び加奈陀内地旅行者は一人前百五十斤、太平洋西洋旅行者は三百五十斤迄の預荷物を許さる、ことは前記の如くである、又個數に就ては制限は無きも一個にて二百五十斤以上の物は許されない、而して紐育市の如き多忙なる地にては In case の如き小形の物は許されない事がある。

●●●●●
發送方法

停車場ならば發車時間前五分迄に依託すれば可なるも。ホテルの *Transpo-Station office* 等を経由して間接に送らるゝものは少なくとも、一時間前迄にポスターに依頼しなければならぬ、さすれば自身停車場に赴き面倒を見る必要は更に無い。

注意 一度切符面に *Passage purch* せられた以上は假令重量未滿と雖も再許可はされない、但し特別の證明あらば許さるゝ事あるも、大抵の場合は不許可となることを記憶して置かねばならぬ、されば數名同行の旅行ならば成る可く一二枚の切符は取除け置き荷物の發送出来る様に案配し、後日途中にて荷物の増したる際に残し置きたる切符を使用して輸送し得る様心掛くることは肝要である。

●●●●● 目的地ホテル宛運送法 又目的地ホテル決定しあらば發足地より直に先方のホテル宛とせば、同地の運送會社はホテルに配達しホテルは責任を以て運賃を立替へ且つ無料にて保管し置く、斯くすれば旅客は假に延着したる場合にも鐵道會社荷物課に對し荷物保管料を請求せらるゝ必要なく至極便利有益である。

●●●●●
乗車中の注意

電車部に於て大體を記したれば特別なるものゝみを記載する

男女便所の區別は嚴重に守る事、トンネル通過中は窓を閉すこと、男子は喫煙室にて喫煙すること、沿道には枯草等ありて火災を起す危険あればマッチ、吸殻及び危険物を車外に投棄せざること、窓掛(シエド)窓等の開閉方法は豫め注意し置き衝突等不時の場合に備ふるこゝ、就床に際しては豫め用便を済し成る可く夜間用便に行かざる様なすこゝ、又若し用便の必要ある時は他人の妨害をなさざる様靜に行くこゝ、服裝も他人に不愉快を感じせしめざる様注意すべきこと、睡眠中も不時の危険に備ふる様貴金屬品及び衣服等は用意なし置く事、起床されたらば他人に不愉快を與へざる範圍に服裝を正し、洗面所に赴く可し洗面器は共同使用物なるに依り加何なることありとも、日本式の洗面を爲さる事、即ち頭髮を洗ひ、楊子にて舌を擦り、無理に咳又は啖唾を吐き、鼻をかみ、含嗽等は他人に不快の念を與へ、外人は其後に洗面器を使用せざる者さへある位である、衛生上共同飲水器の使用を禁ぜらるゝに依り乗車前豫め紙製又は他の飲用器を用意する事、又ボーイの心付としては一夜五十仙、二夜目よりは二十五仙増位の程度にて與ふる事、但し特等は五割

十年前迄は各ホテルの客引が競争して旅客に迷惑を掛けたものなれども、現今にては法律を以て禁じられ其の弊は除れた、されば各ホテル客引は唯己れの所屬ホテルの名稱を呼んで場外に客を待つのみである、故に豫め出發地のホテルをして豫約せしむるか但しは瀛車中より電信を以て旅館を指定し置く必要がある、而して着車後は直ちに貸自動車又はホテルの旅客用自動車に乗りて乗込む、而して小都會は格別困難なることなけれども、紐育市俄古の如き大都會にては乗替其他にて混雜を呈するものなれば特に注意するこゝを要する。

○紐育行き——桑港市俄古間 紐育行には直通列車が無い、故に必らず市俄古にて各線共乗替しなければならぬ。

Southern pacific route

(r) Overland limited Southern pacific—Union pacific—Chicago North Western central 線經由市俄古行(但し一等客のみを取扱ふ)

毎日午前九時に桑港市 Market 街 Ferry building(桑港市王爺間渡船場)を渡船にて出發し二

十分間の航行後王爺 Ferry に着き、同九時三十分同所停車場より瀛車にて出發する途中列車は渡船にて有名なる Benicia、州廳の所在地、Sacramento、州境 Sierra nevada 山脈、ユタ州 Salt Lake(但しモモン教にて有名なる Salt Lake City は通過したる)の湖上 Ogden、Omaha の兩市を經由し四日目の午前十一時に市俄古 North western central station に着く、行程凡そ二千二百七十四哩、時間七十四時であつて特別最大急行列車である。

(p) Pacific limited Overland limited と等しく時間も大差ない、唯列車中二等客(Tourist)を取扱ふと、特に Salt Lake City、Denver、Kansas City 行旅客を取扱ふ差があるのみである。

午後一時に桑港を發し四日目の午後四時に市俄古着の急行列車である。

注意 寢臺車不足の恐れがある故に少なくとも數日前迄に切符を買求むる必要がある
 出發當日は渡船出發時間の三十分前に Ferry Building に着し二十分前に發する渡船(二十分毎に出發する)を取る方便利である、構外に至らば必らず Southern pacific Oakland ferry Main line と明記しある所(時計塔の右側)に行かねばならぬ、此際最も注意すべきは決して王爺行 Key route 電車線渡船口(時計塔の左側)の方に間違はざることである。

若し手荷物あらば黒人赤帽 (Red cap) を呼び寢臺切符番號を示さば彼等は責任を以つて同船同行し (但し一時赤帽と別々となるも更に心配の必要は無い、念の爲めに赤帽の番號を記憶し置くも一策である)、王府停車場に於て各手荷物を寢臺室迄積入れて呉れる、而して紛失物無きを確かめたらば個數に依りて一人前二十五仙以上一弗以内の心付を與へる。

手荷物無き者又は荷物預入を終りたるものは渡船開札口に至り連絡切符を係員に示し、控室 (二階は婦人室なれば禁煙する事) に入り、Oakland boat (Main line) の門戸開かれたらば其所を通過して乗船する、此際最も注意すべきは同控室内にOakland 行 (左) Alameda 行 (右) 二ヶ所の渡船出口がある事である、若し誤つて右出口即ち Alameda boat に乗船せば一大事である、故に一言記して置く。

渡船航行は二十分を要する、而して下船内に食堂の設備ある故に輕食を取る事も出来る、二階は婦人室なれば禁煙す可く、又航行中寫眞撮影を試むるも自由なるも、船が Goat Island の如き海軍要港地を通過する時は寫眞機を弄んではならぬ。

船が王府 Ferry に着したならば必らず Main line (本線) の明記しある通路を通り、構内汽

車停車場に至り切符面記載の列車番號及び寢臺車番號等を車掌黒人ボター又は係員に尋ね乗車せば列車は規定の時間に發車進行する (寢臺車切符の表面には出發の時日及び車臺の番號記入しあり)

注意 王府渡船より上陸客の大半は右側に向つて道を取る、然し彼等は王府及び其の附近の町村に通ずる電車客なれば、必らず注意して眞直に向はねばならぬ、然らざれば折角の市俄古行も王府行となる恐れがある。

(一) Golden state route 毎日午後五時桑港 Ferry building 發、途中 (フレズノ) 羅府、El Paso, Kansas city, St. Louis にも行く事が出来る (等を経て五日目の午前十一時に市俄古市に着く列車である、是れを Golden state limited と稱し、同線なるも羅府を午後二時に發し五日目の午前七時に市俄古に着く列車を Californian と稱する、然し乍ら共に餘り感心出來ざる線路である。

(二) Western pacific scenic limited 毎日午前九時に桑港 Ferry building を發し、途上、ソート、レーキ、シチー、デンヴー等を経て市俄古に至る線である、途中で Denver にて乗

○市俄古着 市俄古市には帝國領事館がある故に何かと便利がある、又ホテルの客室不足の心配あらば桑港出發前又は出發後汽車中より車掌に託して電報にて豫約(Reserve)し置く必要がある。

偕て愈々市俄古ステーションに着したならば旅客は各自豫定のホテルに向つて宿泊する又紐育に直行する旅行者は直ちに鐵道會社各停車場連絡乗合自動車に乗り、目的の停車場に至り列車に投ずる。

注意 會社の乗合自動車賃は連絡切符中に含まれ居るものなれば支拂の必要は無い、又半日位の市中見物を爲さんと欲する者は停車場外にて自動車を雇ひ數時間の中に見物を済まし、規定の發車時刻前に目的停車場に至れば善い。

○市俄古に於けるホテル

- 一流 Blackstone(社交的) Congress(商人向)
- 二流 Lasalle, Auditorium, Majestic, Morrison.

市 俄 古 見 物

商工業専門的研究の用務を帯びざる限り、普通の見物ならば三日位にて充分である。

先づ有名なる Stock Yard を初めとし、諸公園 Michigan Ave. 通、市俄古大學、博物館、世界最大の Mashfield デパートメント、ストワー Chicago Grand opera house 支那人料理店北京及び錦城樓(海外にては最大なるもの)等を見物すれば充分である。

○寢臺切符特別注意(市俄古紐育間) 寢臺車の用意は加州を出發する以前か又は出發後車内より豫約し置くかすれば最も好都合なれども、旅行不案内者は市俄古着後に爲すが普通である、勿論兩市間は毎日常列車の發着は數十回あるに依り加州に於ける如く、寢臺車を得ざる憂は少なしとするも、若し Drawing room Compartment 等の如く特別のものを得んとせば、同市に下車後直ちに切符賣捌所に至り、鐵道切符を係員に示して寢臺切符を買求めなければならぬ。

●●**附記** 兩市間最大急行列車ならば僅かに二十時間なるが故に一見寢臺車の必要無きが如く感ずる者あるも、そは大なる誤解である、何となれば兩市間の急行列車乗客には特別割増運賃を課し寢臺車のみ(普通列車無し)を運轉する規定である、又普通列車は會社に依り二十四時間以上四十時間をも要するものあるに依り特に注意を加へ置く。

●●**市・俄古、紐育間** 兩市間を通ずる鐵道會社は十餘の多きに達する、従つて毎日數十回の發着がある、されば一般旅行者の常用する最大線に就てのみ略記する。

1、New York Central R.R. 市俄古市 N. Y. Central stationを發し、途中Erie湖岸Cleveland, Buffaloを經Hudson河岸に沿つて紐育市 Grand central station (四十二丁目街)に着へ

TIME TABLE CHICAGO AND NEW YORK

DAILY		VIA NEW YORK CENTRAL													
Eastbound		4	Day	10	Day	6	Day	26	Day	16	Day	22	Day	50	Day
			E.F.		E.F.		E.F.		E.F.		E.F.		E.F.		E.F.
Lv Chicago..... (C.T.)	8 25	Mo	10 00	Mo	10 25	Mo	12 43	Mo	1 30	Mo	5 33	Mo	11 00	Mo	
Ar New York... (E.T.)	8 00	Tu	3 30	Tu	9 21	Tu	9 40	Tu	4 00	Tu	5 25	Tu	10 10	Tu	

DAILY		VIA NEW YORK CENTRAL															
Westbound		3	Day	41	Day	7	Day	25	Day	19	Day	23	Day	29	Day	73-43	Day
		E.F.		E.F.		E.F.		E.F.		E.F.		E.F.		E.F.			
Lv New York (E.T.)	9 30	Mo	1 00	Mo	2 00	Mo	2 45	Mo	5 30	Mo	6 00	Mo	8 00	Mo	12*25	Mo	
Ar Chicago . (C.T.)	8 40	Tu	12 50	Tu	5 00	Tu	9 45	Tu	4 00	Tu	9 15	Tu	9 15	Tu	1 15	Tu	

●注意 ● 表中 E. F. は Extra Fare. C. F. は Central time. E. T. は Eastern time の略字、大形数字は午後 P.M. 小形数字は午前 A.M. を示すものである。

一、Michigan central R.R. 市俄古 Illinois central station を發し、途中 Detroit より加奈陀に入り Erie 湖岸を通りナイヤガラ瀑布上を鐵橋にて横斷し(停車す)再び米國に入り Buffalo に至り N.Y. Central に接続して紐育 Grand central station に着く。
●附記 ● 支那人を除く外、加奈陀旅行者は旅行券を要しない。

TIME TABLE

DAILY Eastbound	VIA MICHIGAN CENTRAL											
	8 E.F.	Day	10- 162	Day	58	Day	40 E.F.	Day	36	Day		
Lv Chicago.....(C.T.)	9*05	Mo	10*30	Mo	3*00	Mo	8*00	Mo	*12 05	Mo		
Ar New York.....(E.T.)	9 00	Tu	3 30	Tu	6 15	Tu	1 30	Tu	4 45	Tu		

DAILY Westbound	VIA MICHIGAN CENTRAL													
	8 E.F.	Day	41 E.F.	Day	7	Day	17 E.F.	Day	23	Day	29 E.F.	Day	73-43	Day
Lv New York (E.T.)	9*30	Mo	1*00	Mo	2*00	Mo	5*00	Mo	6*00	Mo	8*00	Mo	12*25	Mo
Ar Chicago...(C.T.)	8 25	Tu	12 15	Tu	3 00	Tu	2 00	Tu	9 05	Tu	9 05	Tu	7 00	Tu

三、Pennsylvania R.R. 市俄古 Union station を發し途中 Pittsburgh. Philadelphia 市等を

經由紐育 Pennsylvania station(三十四丁目街)に着く。

TIME TABLE

DAILY		PENNSYLVANIA (FORT WAYNE ROUTE)													
Eastbound	E.F.	Day 40	Day 22	Day 28	Day 8	Day 2	Day 124	Day 136	Day 6	Day	Day	Day	Day	Day	Day
Lv Chicago..(C.T.)	8 45	Mo	1030	Mo	1240	Mo	3 15	Mo	5 30	Mo	8 00	Mo	1140	Mo	1205
Ar New York(E.T.)	9 35	Tu	9 30	Tu	9 40	Tu	8 00	Tu	5 28	Tu	7 50	Tu	1250	Tu	7 13

DAILY		PENNSYLVANIA (FORT WAYNE ROUTE)													
Westbound	E.F.	Day 25	Day 5	Day 29	Day 7	Day 23	Day 9	Day 19	Day	Day	Day	Day	Day	Day	Day
Lv New York.....(E.T.)	8 04	Mo	11 04	Mo	2 55	Mo	5 30	Mo	6 04	Mo	6 08	Mo	8 30	Mo	9 30
Ar Chicago.....(C.T.)	8 00	Tu	9 00	Tu	9 55	Tu	5 35	Tu	3 00	Tu	9 30	Tu	8 30	Tu	9 30

○ Niagara falls ナイヤガラ瀑布 俗に Honey Moon place 即ち新婚旅行地と稱せられ、今日にては餘りに俗化せられし爲めに、米人は寧ろ Yosemite 又は Yellowstone park 等に向ふ傾がある、然しながらナイヤガラ瀑布の偉観には一度は接する價值がある。而して夏期の

ナイヤガラ、冬期のナイヤガラ共に異なる趣味がある。

注意 ナイヤガラ瀑布はヤローストン、ヨセミテと等しく National park(國有公園)なれば設備經營共に政府の管掌する所である、されば各所に制服を着したる番人又は案内人が出張し居る故に案内者は彼等に尋ねるが善い、然らば彼等は必ず丁寧親切に教導し呉る、であらう。

偕て市俄古より紐育に至る途中にて同所を見物せんとする人は N.Y. Central 線 Michigan central 線の中何れを取るとしても Stop over して充分に見物することが出来る。

一、N.Y. Central 線ならば Buffalo に下車し Niagara falls 行に乗替ふれば、僅か三十分にして同地に着く、又 Buffalo よりは三十分毎に Niagara 行き電車の便あれば、往復切符を買求めて是れに由るも自由である。而して見物終らば再び Buffalo に歸り紐育行に乗替へをする。

一、Michigan central 線ならば Niagara American side に下車し、見物済まば再び乗車して Buffalo に歸り N.Y. Central 紐育行に依る。

じく午後八時三十分に發して午後六時二十分に着く二列車がある點丈が異なる所である。
 三、海路(ニューオリン紐育間) New Orleans 4.5 Morgan line(S.P. 商標)に依り海路紐育に
 行く線である。

SOUTHERN PACIFIC STEAMSHIP LINES

NEW ORLEANS AND NEW YORK

NEW ORLEANS AND HAVANA

Sailings	10 00	0 Lv	New Orleans	Ar	10 30	Sailings	11 00	0 Lv	New Orleans	Ar	10 00
Ask	7 00	1977 Ar	New York...	Lv	12 00	Week-ly	11 00	0 Lv	New Orleans	Ar	10 00
Agent							11 00	600 Ar	Havana...	Lv	10 00

○Sunset Routeの特點及缺點

米國南部を通過する線なるが故に季候上冬期は好都合なるも夏季は之と反對である。又桑港紐育間を六日も要する迂回線なれば急用直行者には極めて不便なる線である。

又New Orleans—Washington間は黒白人種の區別甚しく、列車中等にも凡て黒白の區別がある而かも日本人丈(支那人は黒人扱)けは有色人種なるにも拘らず此所にては米人と同等の待遇が與へられてある。

之に反して加州 Yuma 村よりテキサス州 San Antonio 間 Rio Grande 河沿道は米墨國境に接近せる關係上、密入米者取調べの爲め、甚しきに至りては列車内に無禮極まる移民官の臨檢ありて不快なることは言語に絶す、故に著者は成る可く此線を取らざることを忠告する。

紐育市に於けるホテル

一流ホテル

- Commodore, Pennsylvania (共に最大最新式) Billmore (社交式) Woldorf Astoria (古格)
- Plaza (外交) Ritz Carlton (向最上格式) Vanderbilt (上格)
- Astor (外人より排斥さるゝ猶太人の經營に成るが爲めに品格ある者は宿泊するを欲し無
- い)
- Mae Alpin. Belmont
- Manhattan (商人向)

一流ホテル

Marselles(滞在向で日本人の馴染である) Savoy(上格) Imperial(商人向) Briton Hall Mills Hotel (労働者向)

桑港の富豪故Mills氏の慈善的に寄附經營に成るもので衛生的にして恰もY、M、C、A寄宿舎と同等である、而かも一泊僅かに三十五仙である。

紐育見物(帝國總領事館所在地にして在留同胞三千餘あり)

紐育は英京倫敦に次ぐ世界の大都會である、然し乍ら倫敦の如き古き歴史を有せざる土地なれば歴史的名所には貧しい、之れに反して新開地の特徴と金力萬能の實想を現はして建築物は勿論其他凡てのものに對して、大規模、最新式を發揮して世人をして驚異の眼を放たしむるものがある。以下其の重なるものを略記して見やう。

名所 博物館 Metropolitan museum. Natural history museum. Columbia 大學、圖書館、動物園、植物園、グラント將軍之墓 Metropolitan Opera house. Century 21 シンハウス・Hippodrom

ome(最大劇場)水族館、税關、移民局、Coney Island(海水浴地) Polo ground(野球場)

公園 Bronx park Courtland park Central park Prospect park(Brooklyn市)

大建築物 Woolworth building(世界最高樓六十階)

Equitable bldg(最大事務所) Municipal bldg(市役所) Singer bldg. Metropolitan tower bldg. Grand central station. Pennsylvania station. Commodore Hotel. Pennsylvania Hotel

大橋 Brooklyn bridge. Manhattan bridge. Long bridge. High bridge. Elevator (俗に「ト」稱し高架電氣鐵道の「ト」を云ふ)

Sub Way (俗に「サブ」と稱し地下電氣鐵道の「ト」を云ふ、倫敦に於ては Under ground、田里に於ては Metro と呼ぶ)

Tube(河底トンネル)

有名なる街路 Wall St. 銀行、會社、株式取引所等の所在地で金融機關の中心地である。

世界の金融を耳にするものは直ちに此の町を連想する、されば如何にも數十間の廣さの大路の如く想像するならんも事實は之に反し自動車二臺が併行するにも困難を感ずる如

き狭き通りであるには實地を見たる者の一驚を喫する所である。

5th Ave. 俗に云ふ所の紐育の五街である、五十九丁目迄は第一流商店區域、其の餘 Central park に面したる分は凡て富豪の邸宅である。

Broadway 紐育市中にて南北に亘る最長の道路である。三十五丁目迄は商業區域、夫れより有名なる夜の Broadway は四十二丁目を中心として三十四丁目より五十九丁目 Column bus circle-Central park 入口迄の劇場區域であつて俗に云ふ所の White way である東京市ならば銀座通りにも當る所である。其の餘は上流 Apartment 住宅區域である。

Riverside drive Hudson 河岸に沿ふて風景善き道路であつて、自動車に Drive するに最も適するが故に此名がある、多くは Apartment 式富豪の住宅區域である。

Speed way East river 河岸にある競馬車場である。

●見物方法 如何に歴史的舊跡少なき地とは云へ、兎に角世界第二の大都會の上に南北に長き特徴を有する紐育市のことなれば見物するには可なりの路程がある、されば専用自動車雇ひて各所を見物するは最も策の得たるものなれども、紐育市は自動車賃の高價な

るを以て有名なる所なれば餘程の金満家ならざれば不可能の事である、されば成る可く友人又は案内人を雇ひ Sub way (五山) Elevator (五山) 或は 5th Ave. Bus (十山) 等に依らば僅かなる費用と日数とにて充分に見物することが出来る故に最も得策である。

觀光乗合自動車 (Sight seeing bus) Broadway 四十丁目角より日夜を分け各名所を案内する、少しく田舎者らしく且つ下品なるも、どうせ赤毛布の事なれば是れに依るも亦面白からう。料金ば一名一回一弗。

○日本料理店 日本俱樂部の外若松東洋軒綠等ありて和食に一杯殊に酌婦附なれば夜は是等に足するも亦一興あり。

日本下宿屋 此地には三十軒餘の邦人下宿屋及び教會寄宿部等あれば是等に依らるゝも便なるをも附記しをく。

米國內都會及び名所 (附屬一流ホテルの名)

(西部) (太平洋岸)

加州

Los Angeles 羅府(ロス、アンジルス)(Alexandoria) 南加州に在つて桑港に次ぐ大都會で農商工業が盛である。我帝國の領事館の所在地で、在留同胞は地方を合せて約三万人位ある。邦人の生産物としては野菜蜜柑瓜レモン、オリヅ等であつて、其他鯖鱒等の海漁に従事して居る者が多い。

Long Beach ロングビーチ(Virginia) 羅府港外のヴニス、オーシヨンパーク等の一帯の

海岸中の最好地にあり、避暑避寒地として又海水浴地として有名な所である。

San Diego サンデーゴ(U.S. Grant)

Coronado Beach コロナドビーチ(Del Coronado) 共に羅府を南に去る百二十六哩、墨國

々境に近く避暑寒地として知られて居る。

Imperial Valley インビリアル、ヴァレー、 羅府を東南に去ること百五十哩であつて、墨國々境に接して居る。世界中で最低の地である。氣温は常に百度以上ではあるが、空氣の乾燥する爲めに疫病の傳染する憂がなく、肺病患者の保養地に適して居る。邦人瓜（キヤントロップ）栽培を以て有名である。

Pasadena パサデナ (Huntington-Raymond-Green-Maryland) 羅府郊外にある避寒地である、全市富豪の邸宅を以て満ち、フロリダ州バーム、ビーチに比敵する有名なる避寒地である。

Del Monte デルモンテ (Del Monte) 桑港より南に百二十五哩を去る太平洋岸のモンテレー灣内に在る避暑寒地である。先年我が東伏見宮殿下が、この地に御保養された事があつた。

近村の Monterey モントレーは邦人の鮭鱒の漁業を以て知られて居る處だ。

Lake Tahoe ーキタホー (Tahoe Taven) 桑港から東へ二百五十哩ネヴタ州との州境山間にある湖水であつて、恰も我國の箱根のやうな感じのする、風光絶佳の避暑地である。この湖のトラウト釣は避暑客を樂ませる。

Fresno フレズノ (Fresno) 桑港を東南に百九十七哩を行けば、葡萄の産地として有名なフレズノである。こゝには邦人の葡萄栽培に従事する者が頗る多い。

Livingston Yamato Colony リビングストン日本村 此のリビングストン日本村は、我在米同胞の先驅者であつて、現に桑港の日米新聞の社長である安孫子久太郎氏等に依つて、設立された處である。桑港から東南約百三十六哩の地にあつて、在米日本人唯一の模範的農村である。

Bakersfield カスフヒルド 桑港から東南に去ること三百十三哩。石油の産地として有名である。

北部太平洋岸

Seattle シヤール (New Washington) ワシントン州の太平洋岸に在る最大の貿易港で、我帝國領事館の所在地。在留同胞は地方を合せると、萬を出づる。日本郵船會社の米國に於ける起點地であつて、桑港に比敵する港である。

Tacoma タコマ (Donnelly) タコマはシャトルを南に去る三十八哩の良港で、大阪商船會社の米國起點地である。

Portland ポートランド (Benson) オレゴン州コロンビヤ河の河畔に在る都會であつて我帝國領事館が在る。在留同胞の数は地方を合せて約五千人位であらう。製材業を以て名のある處である。又たコロンビヤ河畔 Columbia Highway (自働車道) は風光の佳なるを以て有名である。

東 部

Washington D.C. ワシントン (New Willard) 特種州デストリクト、オブ、コロンビヤに在つて、合衆國の首府である。内閣諸官廳帝國大使館の所在地である。米國獨立戰爭に歴史を有する地だけあつて、古跡が多い。又同市の市街の整然として居る事は恰も公園の感がある。Boston ボストン (Copley Plaza) マサチューセツト州チャルトン河口に在る大都會で、當地にも米國獨立戰爭の古跡が多い。商工業が盛に行はれて、就中製靴業は米國の冠たるも

のである。

當州及び其諸隣州は俗に New England states と稱して、素と英人に依つて開かれた處である爲めに、何彼に英國化した處が多い。教育が盛であつて、恰も米國教育の中心のやうな觀がある。ハワード大學 (ケンブリッジ町に在り) ボストンテクノロジー、ボストン博物館等がある。

附言 ハワード大學に比敵するエール大學は、隣州のカネリカット州ニューヘヴン町 (Fair) にある。

Philadelphia フィラデルフィア (Adelphia-Ritz Carlton) ペネシルヴェニア州デラワール河の河口に在る大都會であつて、商工業が盛である。就中造船業は米國內の第一位にある。此地は財産家の多いのと、人口増加率の高い事が紐育市俄古に次いで將來を注目されて居る有名なペネシルヴェニア大學 (齒科に名がある) や、デバートメントストア (三越式) として知られて居るジョン、ワナメカー本店、フェアモントパーク (米國市内の最大公園) 獨立戰爭の記念である彼の「自由の鐘」等は皆此の地に在る。

Pittsburgh ピッツバーグ (William Penn) 同州内に在る、當地は製鐵業を以て米國に冠たる處で彼のカーネギー氏の根據地である。

附言 ペネシルヴェニア州は、元來獨人に依つて開かれた州なので萬事獨逸化して居る。現今に於ても盛に「ペンダッチ」なる半米半獨式の通語が用ひられて居る。

Baltimore ボートモワー (Belvedere) メリランド州に於ての大都會であつて、商工業が盛である。米國內の最高醫學校ドヨンス、ホプキン大學は此處にある。

附言 メリランド州は男色を以て有名な所であるから、好男子は特に注意するがよい West Point ウィストポイント 紐育を北に進めば、三十哩にしてハドソン河畔のウィストポイントに着する。こゝには米國唯一の陸軍士官學校がある。

Annapolis アナポリス ワシントン市の近くにあるメリランド州アナポリスで、米國唯一の海軍兵學校がある。

中 部

St. Louis サントルース (St. Louis) ミズリー州ミシシッピー河畔に在る都會であつて、商工業が盛である。先年此處で萬國博覽會が開催されたから邦人間にも知られて居る。

Kansas City カンサスシティ (Baltimore) 同州に在つて矢張り商工業の盛な地である。

附言 ミズリー州の女は其性質容貌風俗習慣等が他州の女とは相違して居て、俗に「ミズリー州女」と稱し米人間に知られて居る。

Detroit デトロイト (Gatler) ミシガン州のエリエ湖畔恰度加奈陀の對岸に當る位置に在る。商工業が盛大であるが就中自動車製造業は米國中での冠たるものである。自動車王として知られて居るヘンリー、フォード氏の本店は此地に在る。

Denver デンバー (Albany) コロラド州に在つて其地帯は米國內の最高地であるが、空氣が乾燥して居て肺病患者の療養地として適當な所である。邦人の砂糖大根栽培や、鐵道労働者が甚だ多い。

Colorado Hot Springs コロラド、ホット、スプリングス(Drawn Palace) デンヴァー市から程遠からぬ處に在る當地は温泉場として有名である。

Salt Lake City ソートレーキシチー(Utah) ユタ州のソート、レーキ湖畔にある。以前彼の一夫多妻主義を以て有名な、モルモン宗の本山の所在地であつて、寺院、説教場(大會堂の内部の建築には一本の釘も用ひてはない)等建築業者の研究に資するに足るものが多い。

又鹽水湖(魚類は生殖せぬ)ソートレーキは、水泳の不可能な者でも鹽分の強い爲めに、宜く浮き得る事が出来るので、水泳場として繁榮して居る。又湖からは鹽が取れる。

注意 ソートレーキに於て水を泳ぐ事の出来る者が、他の場所では往々溺死する者がある。これは前述の關係であらうが、一笑に附すべき事ではない。注意せられよ。

此の地方の在留同胞は多く銅山、鐵道の勞働に従事して居るが、其數も決して少くはない。

南 部

New Orleans ニューオリン(St. Charles) ルジアナ州ミシビー河口にある南部最大の貿易港である。農商工業が盛であつて、就中棉花の輸出は最も著名である。元來此地は佛人に依つて開かれた結果、一般に佛國風であつて、今日に於ても尙ほ「米國の佛國」だ稱されて居る。

Houston ヒューストン(Rice) テキサス州の南部にある、同地は、米墨戰爭當時の愛國的戀愛實話を以て有名である、その時の知事ヒューストン氏に因んで付けた名である。

Galveston ガルヴストン(Galvez) ヒューストンの市外墨西哥灣に面して居る貿易港であつて、米國第二の輸出港ではあるが、時々大海嘯が來て人口は年々減退する。

Dallas デラス(Aldophus) 同州北部にあつて、當所は棉花の栽培が盛である。

El Paso ヘルバン(Paso Del Norte) 同州の西端墨西哥との國境にある。此處は墨西哥行きの鐵道の起點であつて、米墨問題の絶ゆる事のないのを以て有名である。

附言 テキサス州は米國の諸州の内での最も面積の廣い州であつて、殆んき日本程の廣さである。そして棉花殻類(邦人の米作地がある)石油等の産地が多く、恰度加州に比敵する米國內の寶庫である。

注意 同州Rio Grande リオグランデー河岸や、アリゾナ州の米墨國境地帯に於ては、邦人を發見しさへすれば誰彼の別なく、墨國から密入國した者と看做して、移民官は無禮極まる取調を行ふが、眞に氣持が悪い。注意すべき事である。

Key West キーウエスト(Keyは島の事である) フロリダ州の最南端にある海軍の要港である。同州のロング、キーから此處まで百哩の諸島間を、海上鐵橋に依つて連絡するやうに成つて居るが、如何に國防とは云ひながら其經費の莫大なものには、流石米國式と一驚を禁じざるを得ぬ處である。

附言 フロリダ州は全般に亘つて魚類の豊富な處である。就中キー、ウエスト邊は最も魚類が澤山に獲れるので著名である。それ故に同地には政府の海魚學研究所が設けられてある。魚釣には好適地が多いが就中ターボン釣は最も趣味のあるものであつて、金満家

の釣道樂者には持つて來いである。又同州は蜜柑グレープフルーツ、レモン、バインアツプル等の果實に富んで居て、加州と比敵する處である。

Havana Cuba ハバナ(Havana) ハバナはキューバ島(米國の保護獨立國)に在る。此地とキーウエストとの間には毎日汽船の連絡があつて、フロリダ州と共に避寒に適した處である。此處は一般に西班牙式であつて、道樂には誂らへ向の別天地で恰も歐洲に於けるモナコのやうな感じがする處だ。

附言 北はワシントン市、南はテキサス州のヒューストン市に至る米國南部一帯の地は、一體に黒人が多くて、黒白の區別的待遇が行はれて居ると、(但し邦人は米人扱ひにする)紅燈界の盛なものには一驚する處である。

英 領 加 奈 陀

Victoria, B.C. ヴィクトリア(Empress.) Vancouver ヴァンクーヴァー(Vancouver)

兩市とも太平洋沿岸に在る良港で、加奈陀太平洋鐵道汽船會社の西部起點地である。ヴ

アンクローヴァーには我帝國領事館があつて、在留の同胞も此の邊には多い。彼等は主に魚業や製材業に従事して居る。

Ottawa アタワ (Château Laurier)

加奈陀の首府で、諸官廳帝國領事館の所在地である。

Montreal マントリエー (Place Viger)

大西洋岸のセント、ローレンス河口に在る加奈陀

最大の貿易港であつて、加奈陀太平洋西兩洋の鐵道汽船會社の東部起點地である。

附言

同市は隣の Quebec クエベック港と共に紅燈界の盛なのを以て名がある。

Toronto トウロント (King Edward)

オンタリオ湖の對岸に在る加奈陀第二の都會であつ

て米國に近い關係上一般に米化して居る感じがする。商工業が盛で就中イートン氏經營のデパートメント、ストワーなどは、市俄古マーシャルフィールドに比敵する程であつて、世界に有名なものである。

附記

東部加奈陀地方は一帶に素佛人に依つて開かれた關係上、萬事が佛國風で殊に佛人と土人との混血兒が多い、彼等は俗にフレンチカナヂヤンと稱せられて、半佛半加の特種な通語を使用して居る。

遊覽地及避暑避寒保養地

Yosemite National Park エサメント国立公園 (Grizzly) 『明年開業の新らしく出来る大ホテル

グリズリを本部とする。』

桑港を東南に去る事二百五十哩。風光絶佳の宏大な公園である。彼の有名なグレシヤ、ポイント (Glacier point Hotel) やマリボサ大森林は此地にあるので、其他幾百年も経た老樹が生ひ茂つて居て、植物學者の好研究地となつて居る。園内を見物するには二日以上もかかるので、桑港から行くならば尠くも四日は往復日數として豫期せねばなるまい。ナイヤガラ瀑布の俗つばいのは反對に幽邃な神秘的な、此の公園だけは、漫遊者の是非見物すべき處であらう。四季の中でも好期節は五六七月の頃である。

Yellow Stone National Park ヤローストン国立公園 (Canyon Old Faithfull)

米國山中部のワエオミング、モンタナ、アイダホの三州に跨つて居て、其風光の明媚な規模の廣大な事はヨセミテ公園と共に有名なものである。就中定時噴泉 Geysers の妙味や、

野熊が人慣れて居て、つとも恐れぬ事等は、實に珍奇とせねばならぬ。是非一度は見物して米國土産ごされん事を漫遊者に望む。

注意 S、P、鐵道に依らば、ユタ州のOgdenから、Chicago M. St. Paulの北方線に依るならばモンタナ州 *Butte* 等から入るがよく、園内見物日数は約四日はかゝるであらう。そして最も好期節は夏期である。

NewPort R. I. ニューポート 太西洋岸の最も小さいロード、アイランド州にあるが、全米一千万弗長者の住宅地であつて、夏期に於ける社交界の中心地である。

漫遊者としては、如何に米國の富豪なるものが贅澤をするかを見るのも又面白からう。即ち海には五十萬弗餘の遊船ヨットを浮べ、陸には十萬弗の自用スペシヤル、カー(客車)を繋いで置くのだ。そして彼等の住宅はまるで宮殿の觀がある。

Bar Harbor バーハーバー メーン州の太西洋岸マウント、デザート島内に在る避暑海水浴地あつて、夏期ニューポートに次いで社交界の中心地となつて居る。

Atlantic City アトランチック、シチー(Trenore) 「最大避暑地ホテル、恰も城のやうであ

201

ニュージャージー州は太西洋岸に在る避暑地で春秋の兩期節には社交の中心となつて居る。しかし此地には昨今猶太人が多く入込んで来て、甚だ不快の氣を起させるやうになつた。

Virginia Hot Springs ヴァージニヤ、ハット、スプリングス(同名ホテル) ヴァージニヤ州の山間にある温泉地で、此處も春秋の季節には社交界の中心となつて居る。

Thousadus Islands サウズン、アイランズ 紐育州のブロンクスヴィルから加奈陀のモントリヨール間を流れて居るセントローレンス河の中にある小島地帯を稱するので、それは恰も我瀬戸内海を感じがする處である。風景が頗る佳い。沿岸は富豪連の避暑別荘地に成つて居る處が多い。漫遊船は加奈陀のトロント市とモントリヨール市から發着して居る。

Palm Beach パーム、ビーチ(ホテル、ボンセット) 米國の南端フロリダ州の太西洋岸にある避暑地で、冬期の社交界中心地である。夏の季節に於ける「ニューポート」に比べられる程の盛大な地で、彼等富豪連の豪遊の有様を見るのも亦一興であらう。

附言 「ソサイチー」(社交界)と云ふと名稱こそ如何にも高尚なやうではあるが、其實社交と云ふのは只外形ばかりであつて、其内情の淫風極まるは常に一驚する處である。最も彼等の内でも一部の古風な人士はさうばかりではない。日本の社交界もこんな風習に真似ないやうに、願はしい次第である。

米國旅行者必要官廳及商店名

Capital 首府 President 大統領 Capitol 議事堂 Governor 知事 City Hall 市廳
 Mayor 市長 County Hall 郡廳 Town Hall 町廳 Custom House 税關 Custom Officer 税關吏 Custom Broker 税關仲買人 Tax Bureau 稅務署 Tax Collector 稅吏
 Immigration Bureau 移民局 Inspector 移民官 Police Station 警察署 Police Officer 警官
 Fire (Alarm) Station 消防署 Fire Man 消防夫 Court House 裁判所 Judge 判事
 Police Court 警察裁判所 Embassy 大使館 Ambassador 大使 Legation 公使館
 Minister 公使 Consulate (General) 領事館 Consul 領事 Post Office 郵便局

Mail man (Carrier) 配達夫 Telegraph Co. 電信會社 Telephone Co. 電話會社
 Wireless (Radio) 無線 Cable 海底線 Bank 銀行 School 學校 Hospital 病院
 Rail Road Co. 鐵道會社 Station, Terminal, Depot ステーション Steam Ship Co. 汽船會社
 Wharf (Pier) 棧橋 Ferry 渡船 Ticket Office 切符課 Freight Office 貨物課
 Express Co. 通送會社 Transfer Co. 運送會社 Baggage (Luggage) Office 荷物(トランク類)課
 Check Room 手荷物一時預所 Taxi Co. 貸自動車會社 Garage 自動車置場
 Machine 米國にて自動車の名稱 Hotel ホテル Apartment アパートメント
 Boarding House 下宿 Furnishing Room 貸間 Transit Room 一夜貸間
 Restaurant 洋食店 Cafe (Cabaret) カフェー店 Grill Room グリールルーム
 Cafeteria 自給洋食店 Lunch (Room Counter) 簡易食堂 Bar (Buffer) 酒場
 Ice Cream Soda Fountain (Parlor) アイスクリーム店 Candy Store (Shop) キャンデー店
 Cigar Stand (Store) 煙草店 Drug Store 藥品店 Flower Shop 花店

Department Store デパートメント・ストワー(三越式) Dry Goods Store 反物店
 Hat Store 帽子店 Shoe Store 靴店 Shoe Repairing Shop 靴修繕店
 Men Furnishing Store 男子裝飾店(カラー、シャツ類) Ladies Furnishing Store 婦人向
 Tailor Shop 洋服店 Suits Cleaning Shop 洋服洗濯店 Press 火熨 Dye 染色 Laundry 洗濯店
 Barber Shop 理髮店 Bath(House) 錢湯 Furniture Store 家具店 Hard Ware Store 金物店
 Book Store 書籍店 Stationery 文具店 Curio Store(Shop) 土産店 Post card Shop 葉書店
 Photographer 寫真店 Kodak コダック Camera キヤメラ Film フィルム Optician 眼鏡店
 Jewelry(ジュエリー)Store 寶石金銀器店 Watch Maker 時計店
 Market 市場 Meat Market(Butcher) 肉店 Fish Market 魚店 Vegetable market 野菜店
 Grocery 食料店 Baker Shop パン屋 Confectionary 菓子店 Wine Store 酒店

汽 船

切 符

米國內を旅行する際には、旅券は不必要であるから、船室の不足の虞れのない限りは出帆当日に會社又は市内の切符賣捌所或はホテル交通部等にて買ひ求めれば可いのである。然し外國に行く場合、例へば歐洲行だとか東洋行だとかの時には、常に船室不足の虞れがあるから、數ヶ月も前から前記の場所へ申込んで豫約して買ひ求めなければならない。(但し會社に依つては保證金を請求する處もある。)

附言 汽船會社では出國手續終了の旅券を所持して居る者の外は、本切符の發賣をせぬ事になつて居る。

又外國航路切符の賣捌所は本社の外に各支店代理店及び Thomas Cook 社等でも取扱ふものであるから、特に出帆地に至つて買ふ必要はない。寧ろ數ヶ月も前に各地の支代理店等にて買ひ求め、初めから旅行日定を作つて、緩々旅程に就く方が最も得策である。それ

に一旦外國行きの汽船切符を手にした上は、國內の汽車積荷物三百五十斤迄は無償にて許可してくれる特點がある。

●出帆(東洋汽船會社桑港線) 旅券所持者は出帆十日前(但し事實は數日前でも可い)迄に税關に出頭して、收入税及び出國の手續を終つて後、汽船會社にて本切符を買ひ求めるがよい。

附記 收入税は戦後の特別税手續であるから、不日廢止されるは明白である。

出帆は午後正一時であるから、午前中に乗船すればよいので、棧橋に至れば運搬人(ポーター)が居る故、手荷物を運ばせて、自分は構内の出張税關吏の居る入口(一三三等の區別がある)に至つて、出國旅券汽船切符の手續を終り乗船するのである。

附言 戦争以來、一旦乗船すれば再び下船を許さぬ事に成つて居る。又見送り人も同様乗船を許さないものである。で見送り人と談話を交したり、大形の荷物等の手續は構内で再出國手續をせぬ前にするのが得策である。

●大形荷物(トランク類) 汽船會社の規定に依れば、大形荷物は前日から積み込まず、

としてあるが、事實は荷役の都合で出帆當日に廻されるのが常である。で特別の場合の外は當日の午前中になせばよい。先づ豫め會社に行つて、Cabin wanted 船室積、Baggage room not wanted 船積の記入のある Label を求めて、各の船室番號及び記名の上、各荷物に點附し午前中に棧橋に届くやうに運送店に命ずるが可い。此際には必ず領收券クレイマニエツキを受取る事を忘れてはならぬ。運送店は各責任を以て棧橋迄運搬し、それから船客の構内に至れば、構内出張運送店員は親切に取扱つて呉れるから、運賃を支拂つたならば、汽船會社の荷物係りの立會の上で、社用人足をして船内に積込ませるのである。

附記 ホテルから直接運ばせる際には、ホテル内の交通部 Transportation office に依頼するがよろしい。さうすればポーターはホテルの内を、ホテル附屬の運送會社は棧橋迄運搬してくれる。出張員は構内で各責任を以て取扱つて呉れるのである。

●手荷物 船客は棧橋で構内ポーターに手荷物を渡せば、舷門外迄運んで、それから船室ポーターに渡して呉れる。この際自分の船室番號を告げる事を忘れてはならぬ。心附は二十五仙以上一弗迄でよろしい。

英米間航路船

米國から歐洲に航海する汽船會社は其數が多いから、枚擧する事が出来ぬ。で此處には比較的關係の深い英國航路に就いて略記しよう。

大戰の結果獨逸の汽船は滅亡して再び起つ事が出来ぬやうになつた。佛米汽船も未だ完全な恢復をする迄に至つて居らぬ。獨り英國の汽船が花々しい航行をする許りである。流石に「海國」たる誇稱に恥ぢぬではないか。以下英船 Cunard Line-White star Line を最好標準として記さう。

Cunard 汽船會社 本社を英國リヴァプール Liverpool に置いて、White Star 會社 Olympic Britannia の大船に對し Aquantania-Maritania の各五萬噸級快走船を以てして、英米の間を僅かに五日で横斷するのである。

船内の設備は恰も陸上の大ホテルの如くで、一二等の船客ばかりでも優に二千人を收容する事が出来る。三等客及び船員を合すれば實に五千を收容し得るので一驚を喫する次第

である。随つて船中の食堂交際室等の外に舞踏室水泳室體育室等がある。殊に三個の昇降機エレベーターの設備のあるのは珍らしい。又特等室の如きは恰も陸上のアパートメント式であつて、船内に居るやうな感じは妙しも起らぬ。それ故船客の多くは何等の退屈倦厭を覺えることなく、五日間の太平洋横斷航海の日數を寧ろ短か過ぎると思ふ位である。この點はわが海運業者の模範とすべき處で、わが船舶設備に幾多の改造を促したいものである。

●兩會社英國航路 紐育とリヴァプール間。紐育とサウザンプトン間。ボストンとリヴァプール間等である。

そして、在紐育棧橋は、ハドソン河（俗に North River と稱す）紐育岸に在つて便利がよい。

●航路日數 大小汽船に依つて最も短いのは五日、最長は十日である。

●船賃 各船に依つて區別があるが、特等室を除く外は一等最高が百八十弗最低百五十弗、二等最高百弗、最低九十弗である。（大正九年正月調）

注意 英船中には、First-Second class 客の代りに Saloon(一等)Cabin(二等)Passenger 稱するものがある。

出國手續や船中の注意、それから上陸手續等は、桑港線に等しいから略す。然し唯出國に際して、必らず旅券に在米英國領事の裏記を忘れないやうに、又英國は自由港の制度なれども、煙草税が嚴重であるから特に注意するがよい。

附言 桑港及び各大都市には兩社の支店があるから、歐洲旅行者は同地で切符を求めるのが最も得策である。

倫 敦 行

愈々リヴプール(又はサウザンプトン)に上陸すれば同地に一泊するのも面白いであらう然しリヴプールに帝國名譽領事(英人)が居る外は殆んど邦人の居ない地であるから、直ちに鐵路を取つて數時間にして倫敦に入り、一度は同地に落着くのが最も得策である。

附言 英國鐵道は日本の如くに一、二等客車別且つ狹軌であるから、米國の比ではない。又倫敦市中には數ヶ所の停車場があるから、各自に其目的地の區域に近い處を選ぶがよい。何しろ世界最大な都會であるから、不案内な者は友人知己の出迎へを豫じめ仰ぐのは最も利巧な方法である。もしまた友人等の居らぬ際には、目的のホテルの客引に依頼するか、但しは構内の警官に「ワン、シリング」位も心付(英國の査公は寧ろ當然な事位に考へて居る者もある。)すれば、貸自動車オキシを雇ひ責任を以て安全に目的地迄送り届けて呉れるであらう。

倫敦第一流ホテル

Claridges(最上格國賓向)Ritz, Berkeley, Carlton, Cecil, Hyde Park, Savoy 等

倫敦には一流のホテルが多いが、此等のホテルは邦人とは比較的關係の深い處である。特に英人の如くに人の品位を尙ぶ國に在つては、一夜でもよろしい斯ういふホテルに宿泊する事は、後日紳士としての交際上に有益である。

○**宿料** 戦後ホテルの不足の結果は宿料も自然不廉ではあるが、いづれ近い將來には元に復するであらう。即ち一流ホテルの宿泊料(食事不付)一人一日一二磅内外と知られよ。

○**心付** 今日未だに銅錢の盛んに通用される歐洲の事であるから、とても米國の比ではないが、一流ホテルに於ては、米國ホテルの五割以上七割位が普通に置く事になつて居る例へばベールボーイには半シリング、食堂給仕には一シリングもやればよい。

總じて英國の奉公人は親切で其上丁寧である。それ故心付をする度に一々 Thank you sir を繰り返して叩頭をする。米國などの比ではない。頗る氣持がよろしい。又一寸可笑しい

事は、口言を云つたり叱つたりする際にも矢張り此の Thank you sir を繰返す者がある。結局は説諭に對しての謝意なのであらう。

倫敦見物 (帝國大使館及び總領事館の所在地)

一 泊の上は Bishop Gate 街(商業區)に至つて尋ね人あらば尋ねるがよい。同街には横濱の正金銀行の支店もあつて、邦人の會社商店が多いから何かにつけて便利であらう。

何しろ數千年の歴史を有する世界最強國の首府であつて、世界最大の都會であるから、見物するには尠くとも一週間は費さねばなるまい。

交通機關としては、市街鐵道、地下電車(Under ground 電車)市街が狭いので電車の便が尠い)乗合自動車 Bus 俗に(ロンドンバスと稱して電車の不便を補ふものであつて、市内は如何なる地にも通じ料金は區制である)馬車 Cab(俗にロンドンキャブと稱して、二人乗りの馬車で御車が客臺の後部にある頗る珍な體裁なもの)及び貸自動車等である。而して米國の右側を歩行する定めであるのに反して、日本の如く左側歩行制であるから注意す

るがよろしい。

○名所

宮城(Buckingham Palace)内閣(White Hall)ウイストミンスター寺院(West Minster Abbey)市廳(Mansion Hall)英國銀行(Bank of England)ロンドン塔(London tower)トラフォールガル、スクエヤー(Trafalgar Square)ロンドン橋(London Bridge)等の特種なもの、外に、博物館、美術館(Salon)マダム、ツザー、動物園、倫敦大學、ハイドパーク(Hyde park)等は見物すべき主なものである。そして夜は彼の有名なピカデリー街(Piccadilly Square)の紅燈的夜景を見物し、又芝居を観るも一興であらう。

附言

倫敦兒は Thames River を(テムスリヴァー)と發音せずに、「テムスリヴァー」に短く發音するは可笑しい。

日本料理店。日英博覽會の際に、東京の人生稻氏の經營に依る生稻を主として、其他數軒の料理店があるから、和食にさしみて一杯傾けるのも亦一興であらう。

大英國都會及び名所

(附一流ホテル名)(英國 England)

Manchester マンチエスター

商工業が盛であつて、日本の大阪に比すべき地である。

Liverpool リヴプール(St. George)

英國第一の貿易港であるが、河水の満潮を利用して設立された澤山の船渠式棧橋は大いに研究の價值がある。

Oxford オックスフォード大學

ケンブリッジ大學(Cambridge)

學府で邦人とは關係の深いものである。

Greenwich グリニッジ天文臺

倫敦郊外に在つて世界的なものである。

Shakespeare 文豪シエクスピア氏の古跡

英國を通じて諸々にある。

蘇國(Scotland)

Glasgow グラスゴー(Central-North British)

蘇國の内での最大の都會であつて、商工業

が盛である。就中造船業は世界に冠たるものである。

愛 國 (Ireland)

Dublin、ドブリン アイランドの最も大きな都會で、商工業も亦盛である。

注意 ・一體に邦人は英國人 English を普通全英國人と心得て、大英國人 Great British を知らない者が多い、爲めに常に彼等から誤解されて居る。英人とは唯英國人即ちエングランド人のみの意であつて、他のウェルシ人、蘇人、愛人の總稱ではないのであるから注意するがよろしい。

無論彼等の間の法令語は英語であるが、各の通語は國に依つて其自國語を用ひて居る有様である。最も英人はさうではない。

愛人の英人に對して反感を懷いて居る事は實に想像外であつて、未だに問題の絶へる事がない。それ故旅行者は常に注意して、英人に對して愛人を、又愛人の前て英人を決して賞めてはならない。大いに慎むべき事である。

附言 元來英國は商工業國であつて、農業國ではない。且つ自由港制である結果は、食料品等も自國に於て生産するよりは、反つて外國から輸入する方が價も廉く又簡單なの

である。随つて國內の平野は青々とした原野ばかりで、農園は非常に尠い。然し此度の大戰以來と云ふものは食料が不足して又一方戦争上の計略もあつて、食料品は是非とも國內で生産せねばならぬ事になつて來たので國民は強制的に開墾に努めるやうになつた。それ故に戦争前とは勿論農業が發展進歩した事ではあらうが、然し之は唯國防上の一時の現象に過ぎないのである。

佛 國 行

愈々大英國の見物も終つたなら、一旦は倫敦に歸つて旅装を整へ、旅行券出國手續（在倫敦の佛國領事の査證を要す）を済まして、それから目的線路の連絡切符を鐵道會社本社又は支代理店等で買ひ求められよ。（何しろ線路が多いから、一々明記する事は略さう。）

倫敦から一時間餘り鐵道の便を借つて、Doverドヴー（白國Ostendオステンド經由）Folkestoneフォークストーン（佛國Pauillacブーロン經由）に到着したならば、同地駐在の佛國領事の再査證を得るのである。最も之は戦時以來の手續であるから不日廢止となるであらう。さてそれから Royal Mail 汽船會社の英佛白連絡船（毎日數回宛の往復がある）に乗り、英海峡を横斷（一時間半）して佛白に着するのである。船が着くと檢疫稅關等の上陸手續を要するのは同じ事である。

附言 係官は佛語の出來ない者には英語を用ひるから不便はない。著者の上陸した際には、係官の中に珍らしく邦語を話す者があつたので、氣持が頗る宜かつた。

汽船の都合で若し夜中に上陸した際には、同地に一泊するがよからう。然し連絡港と避暑海水浴との外には格別見る程のものはないから、直ちに停車場に至り急行列車に依つて巴里北停車場(Gar de Nord)に向ふ。普通列車は甚だしく遅くて恰も牛の歩みの如くであるから、急行を選ぶがよい。

場内には係官又は警官が出張して居て、丁寧親切に貸自働車の世話等をして呉れるから目的地のホテルなり其他へ向ふのに頗る氣持がよい。

戦前迄は佛語に通じぬ旅行者に對しては往々不當の暴利を貪る者があつたが、開戦以來國民全體が自覺した結果でもあらう、一意以て軍事に盡し、且つ外國に對しても信用と同情とを求めらるやうに務めた爲めに、今は其弊害を聞かぬやうに成つた。

注意 白、伊、西の諸國には、時折贋造貨幣を通用する者があるから、不案内なる旅にあつては特に注意すべき事である。

由來佛人は佛語が世界最高語であると云ふ誇りから、國粹を尊ぶ心より商人以外は他國語は決して用ゐぬのである。著者は思ふに邦人も國粹保存の立場よりして、之に學ばれん

事を希望するものである。それ故に路上等で外人が佛國人にものを尋ねたりする際に、佛人獨特の親切心はありながら、その外人の佛語を話さない云ふ唯一事の爲めに、彼等は其誇りを捨てないのである。甚だしい者になると、自身宜く英語を解しながらも、その口にするのを欲しないのであるが、此の偏狭な心持は、社交に長じ、如才なき佛人の精神とも思はれないではないか。

然るに戦争の結果は彼等の此の偏狭な精神を一變させてしまつた。現今では如何な片田舎に於ても英語を用ゐて居るのを耳にするやうになつた。そして左様する事を寧ろ名譽さへ心得るやうに見えるのは頗る便利になつたと云はねばならぬ。

○一流ホテル 世界の公園とまで稱される巴里の事とて上中下各級を通じて夥しいホテルの數がある。然し一流ホテルの中で比較的邦人と關係の深いのは

Meurice (最上格國賓向) Bristol, Ritz, Uysce, Palace, Plaza, Athence, Claridges,
Astoria, Crillon.

宿泊料 英國と大差はない。食事不附で一人一泊二十法内外である。

心附 銅貨の今尚ほ盛に通用する國であるから、心附も米國等に比べては廉價である然し一流ホテルにあつては強ち左様ばかりではない。英國を對照して米國の五割以上七割位ならよろしからう。例へばベルボーイには、五仙、食堂給仕には中食時半法、正食の際には一法も遣ればよい。

附言 巴里ソフロー街には邦人諏訪氏經營のホテルがある。氏は明治の初年に政府の留學生として佛國に渡航したのであるが、其後日本には歸朝しないで今以て同地に留まつて居るので、旅行者や在留邦人の世話をして呉れる元老なのである。

巴里見物 (帝國大使館の所在地)

Paris 巴里は英語では「パリス」、佛語では「パリ」と發音するが、佛國の首府であつて數千年の歴史を有し、世界の旅客を吸收する丈けの設備が完成して居るから、見物するには尠くも一週間の豫定は必要であらう。

交通機關 地下電車 Metro(一二等別あり)電車、貸自動車、馬車等である。

見物方法 友人があるならば最も好都合であるが、さもない人はホテルに於て案内人を雇ひ入れるがよろしい。

注意 戦時中は市中を見物する者に對してさへ旅券の検査が嚴重であつたから、常に重なる書類は携帶する必要があつたのである。然し平和の今日に於ては、それも戦時中程ではあるまい。

名所 Concord内閣官廳所在地、古宮殿、ナポレオン墓地、戦利品陳列場、博物館、美術館、凱旋門、巴里塔、市廳、巴里大學、オペラハウス、ブロン公園及び其他の公園等は是非見物する必要がある。

又夜は芝居見物、オペラ街イタリヤ街クエンシー街等の夜景及び巴里名物として知られて居るカフェーの情景を見るのも亦一興であらう。

附言 巴里には大使館員等の外に、留學生(重に美術家)等が多いから、不案内な際には是等の人々に教示を乞ふも一方法であらう。

佛國都會及び名所 Lyons ルクナ (Terminus-Grand) (帝國領事館所在地) 佛國中南

部の山間地に在つて、リオン河の流に沿ひ風光の佳い都會である。商工業が盛で就中絹糸業は歐洲の中心となつて居て、我三井支店其他の會社がある。

Bordeaux ボルドー (Monte-DeBordeaux) 北部ビスケー灣に面し、北海岸に於いての最も大きな貿易港であつて、英米行佛國汽船の起點地である。

此地方一帯は有名な葡萄酒の産地として世人に知られて居る。

Marseilles マルセイユ (DeNoailles, Sreande DeLorure) (佛人帝國名譽領事館の所在地) は地中海岸西國に近い貿易港で、日本郵船會社汽船の寄港地である。それ故倫敦巴里伯林等への急用旅客は此處で下船して、鐵路を取つて其目的地へ向ふ處である。

Monaco モナコ (ニース) 地中海岸伊國の境にある地であつて、歐洲に於ける別天地として名のある處だ。就中、モント、カイロー國立賭博場は世界唯一のものである。

附言 前記の如く同地は遊興地として全く別天地の觀がある。故に其季節には、歐洲社交界の中心點となるので、彼等王皇貴族金満家(米人)等が如何に豪遊を極めるかは、恰も米國に於けるニューボート、バームビーチの避暑寒地を髣髴させるものがある。漫遊者と

しては一度同地に遊ぶのも満更ではあるまい。

又モナコ主プリンス、アルバート公は、國立賭博場の収入の幾割かを以て探海學資金に當てる目的だと云ふ。(或は唯だ口實ばかりかも知れぬが) 此地の探海學陳列場は慥かに見物研究に資する處が多い。

終に臨み便宜上、マルセール港から、歐洲各大都市迄の汽車汽船連絡切符の料金表を示して置く。